

( 本 線 数 量 計 算 書 )

# 1. 数量総括表

1. 数量総括表

数量総括表 (1/3)

工 種		項 目	規 格	種 別	単 位	数 量	備 考
土 工	舗装切断工	車道部	(As厚=10cm)	土工	m	40.5	
		県道車道部	(As厚=5cm)	土工	m	20.9	
		歩道部 (インターロッキングﾌﾞﾛｯｸ)	(ILB厚=6cm)	土工	m	644.4	
		乗入部 (インターロッキングﾌﾞﾛｯｸ)	(ILB厚=8cm)	土工	m	106.5	
		歩道部 (カラー舗装)	(As厚=3cm)	土工	m	39.9	
	舗装撤去工	車道部	(As厚=10cm)	土工	m2	25.4	
		県道車道部	(As厚=5cm)	土工	m2	12.0	
		歩道部 (インターロッキングﾌﾞﾛｯｸ)	(ILB厚=6cm)	土工	m2	358.0	
		乗入部 (インターロッキングﾌﾞﾛｯｸ)	(ILB厚=8cm)	土工	m2	58.1	
		歩道部 (カラー舗装)	(As厚=3cm)	土工	m2	26.8	
	ガラ処分工		インターロッキングﾌﾞﾛｯｸ	土工	m3	26.0	
			As	土工	m3	3.3	
	掘削工		地山	土工	m3	599.1	
	埋戻・締固工		発生土	土工	m3	83.8	
			再生砂	土工	m3	128.1	
	残土処理工		発生土	土工	m3	500.6	
舗 装 工	仮復旧工	車道部	仮復旧厚=53cm As=5cm, RC-40=48cm	舗装工	m2	25.4	
		県道車道部	仮復旧厚=85cm As=5cm, RC-40=30cm, 凍上抑制層=50cm	舗装工	m2	12.0	
		歩道部	仮復旧厚=78cm As=3cm, RC-40=10cm, 凍上抑制層=65cm	舗装工	m2	387.6	
		乗入部-A	仮復旧厚=78cm As=3cm, RC-40=15cm, 凍上抑制層=60cm	舗装工	m2	58.1	
		乗入部-B	仮復旧厚=78cm As=4cm, RC-40=15cm, 凍上抑制層=59cm	舗装工	m2		
電線共同溝	基礎工	再生クラッシャーラン基礎工	RC-40	基礎工	m2	71.1	
		敷板	(プレキャスト製)	基礎工	組	7	
		モルタル工	1:3(早強)	基礎工	m3	1.3	
	プレキャストボックス設置工	特殊部Ⅰ型 (BOX型)	1200×1800×3500	本土工	個	1	歩道設置型
		特殊部Ⅰ型 (BOX型)	1200×1800×4000	本土工	個	4	歩道設置型
		特殊部Ⅰ型 (BOX型) 車道横断	1200×1800×5000	本土工	個	1	車道設置型
		特殊部Ⅰ型 (BOX型) 車道横断	1200×1800×5000	本土工	個		歩道設置型
		特殊部Ⅰ型 (BOX型) 車道横断	1200×1800×5500	本土工	個		歩道設置型
		特殊部Ⅰ型 (BOX型)	1200×1800×5500	本土工	個		歩道設置型
		特殊部Ⅰ型 (BOX型) 車道横断	1200×1800×6000	本土工	個	1	歩道設置型
		特殊部通信Ⅱ型 (BOX型)	950×1500×2200	本土工	個		歩道設置型
		通信接続樹	500×1050×2000	本土工	個	3	
		分岐樹	450×5000×900	本土工	個	8	
		サイドボックス	1000×600×650	本土工	個	2	
		サイドボックス	1200×400×650	本土工	個	1	
		地上機器ハンドホール (蓋有)	995×710×(1340+100)	本土工	個	1	
		地上機器ハンドホール (蓋無)	995×580	本土工	個	1	
	蓋板設置工	特殊部Ⅰ型 (BOX型)	φ750用マンホール	本土工	個	1	車道設置用
		特殊部Ⅰ型 (BOX型)	φ750用マンホール	本土工	個	6	歩道設置用
		特殊部Ⅱ型 (BOX型)	φ750用マンホール	本土工	個		歩道設置用
		特殊部開口用仮蓋	480×1095	本土工	個	8	
		通信接続樹	740×2000	本土工	個	3	
		分岐樹	900×630	本土工	個	8	
		横置機器H.H用銅製蓋	337×865	本土工	個	1	

数量総括表 (2/3)

工 種		項 目	規 格	種 別	単 位		備 考
電線共同溝	管路材設置工	管路材設置工	角型FEP管φ130	本体工	m	717.1	直管L=5.3m
			角型FEP管φ100	本体工	m	1341.7	直管L=5.3m
			ボディ管VPφ200(直管)	本体工	m	212.7	直管L=5.0m
			ボディ管VPφ200(曲管)	本体工	m	6.6	曲管L=1.0m(R=5.0m)
			ボディ管VPφ200(曲管)	本体工	m	83.1	曲管L=1.0m(R=10.0m)
			フリーアクセス-V管φ150(直管)	本体工	m	237.8	直管L=5.0m
			フリーアクセス-V管φ150(曲管)	本体工	m	6.6	曲管L=1.0m(R=5.0m)
			フリーアクセス-V管φ150(曲管)	本体工	m	83.1	曲管L=1.0m(R=10.0m)
			PV管φ50(直管)	本体工	m	97.4	直管L=5.0m
			PV管φ50(曲管)	本体工	m	60.2	曲管L=1.0m(R=5.0m)
			PV管φ50(曲管)	本体工	m	36.0	曲管L=1.0m(R=10.0m)
			SUφ50(さや管)	本体工	m	1594.9	直管L=5.0m
			SUφ30(さや管)	本体工	m	1594.9	直管L=5.0m
		ダクトスリーブ取付工	角型FEPφ130	本体工	個	52	L=200
			角型FEPφ100	本体工	個	156	L=200
			ECVPφ130	本体工	個	14	L=450
			ECVPφ100	本体工	個	50	L=450
			ボディ管VPφ200	本体工	個	28	L=450
			フリーアクセス-V管φ150	本体工	個	28	L=305
			PV管φ75	本体工	個	44	L=360
			PV管φ50	本体工	個	62	L=325
			FEPφ100	本体工	個	1	(ベルマウス)
			FEPφ50	本体工	個	4	(ベルマウス)
		差込オス継手取付工	角型FEP管φ130用	本体工	個	12	
			角型FEP管φ100用	本体工	個	36	
		ロータス管取付工	φ200(起点側)	本体工	個	8	L=1600
			φ200(終点側)	本体工	個	8	L=1350
		スライド管取付工	φ200	本体工	個	8	L=1000
		管枕設置工	φ200用	本体工	個	396	
			φ150用	本体工	個	211	
			φ50用	本体工	個	240	
電線共同溝	管路材設置工	管路埋設標識シート	幅600mm	本体工	m	21.4	折り込み含まない
			幅400mm	本体工	m	347.8	折り込み含まない
			幅300mm	本体工	m	349.5	折り込み含まない
		防護板	SS400	本体工	kg	958.3	
		滑 剤	1kg/缶	本体工	缶	9.0	ベルソープ
			1kg/缶	本体工	缶	6.0	TACソープW

数 量 総 括 表 (3/3)

工 種		項 目	規 格	種 別	単位		備 考
仮 設 工	山留工(特殊部)	腹起し	アルミ製110～120×120～130	仮設工	本	36	2m物
			アルミ製110～120×120～130	仮設工	本	26	3m物
			アルミ製110～120×120～130	仮設工	本	30	4m物
		切 梁	アルミ水圧シリンダー1.1～1.8m	仮設工	本	26	
		軽量鋼矢板 1箇所当り数量	軽量鋼矢板Ⅲ型 t=4mm 1.2×1.8×6.0	仮設工	m	18.3	
				仮設工	t	2.4	
			軽量鋼矢板Ⅲ型 t=4mm 1.2×1.8×5.5	仮設工	m	17.3	
				仮設工	t	2.3	
			軽量鋼矢板Ⅲ型 t=4mm 1.2×1.8×5.0 (支保工3段)	仮設工	m	16.3	
				仮設工	t	2.5	
			軽量鋼矢板Ⅲ型 t=4mm 1.2×1.8×5.0 (支保工2段)	仮設工	m	16.3	
				仮設工	t	2.1	
			軽量鋼矢板Ⅲ型 t=4mm 1.2×1.8×4.0	仮設工	m	14.3	
				仮設工	t	1.9	
			軽量鋼矢板Ⅲ型 t=4mm 1.2×1.8×3.5	仮設工	m	13.3	
				仮設工	t	1.7	
			軽量鋼矢板Ⅲ型 t=4mm 0.95×1.5×2.2	仮設工	m	10.2	
				仮設工	t	1.1	
	山留工延長			仮設工	m	105.2	
	山留工(管路部) 管路10m当り数量(全土留め)	腹起し	アルミ製 70～80×115～130	仮設工	本	8	2m物
			アルミ製 70～80×115～130	仮設工	本	8	3m物
		切梁	パイプサポート(鋼製)φ48.6	仮設工	本	10	
		軽量鋼矢板	軽量鋼矢板Ⅰ型 t=5mm (管路部)	仮設工	m	20.0	1.5m以上全土留め適用
			仮設工	t	2.2		
	山留工延長			仮設工	m	93.5	
	山留工(管路部) 管路10m当り数量(1/2土留め)	腹起し	アルミ製 70～80×115～130	仮設工	本	4	2m物
			アルミ製 70～80×115～130	仮設工	本	4	3m物
		切梁	パイプサポート(鋼製)φ48.6	仮設工	本	5	
		軽量鋼矢板	軽量鋼矢板Ⅰ型 t=5mm (管路部)	仮設工	m	10.0	1.5m未満1/2土留め適用
			仮設工	t	1.0		
	山留工延長			仮設工	m	112.2	
	山留工(管路部 深部) 管路10m当り数量(全土留め)	腹起し	アルミ製 70～80×115～130	仮設工	本	8	2m物
			アルミ製 70～80×115～130	仮設工	本	8	3m物
		切梁	パイプサポート(鋼製)φ48.6	仮設工	本	10	
		軽量鋼矢板	軽量鋼矢板Ⅰ型 t=5mm (管路部)	仮設工	m	20.0	1.5m以上全土留め適用
			仮設工	t	3.1		
	山留工延長			仮設工	m	26.7	

## 2. 土 工 数 量

## 2. 土 工

### 2-1. 土 工 集 計 表

項 目	規格	種別	単位	区間	西側	東側	道路 横断部	合計
舗装切断工	車道部 (As=10cm)	土工	m	特殊部	18.250			40.450
				管路部	22.200			
	県道車道部 (As=5cm)	土工	m	特殊部				20.920
				管路部	20.920			
	歩道部 (インターロッキングブロック=6cm)	土工	m	特殊部	98.545			644.405
				管路部	545.860			
	乗入部 (インターロッキングブロック=8cm)	土工	m	特殊部				106.520
				管路部	106.520			
	歩道部 (カー舗装) (As=3cm)	土工	m	特殊部	18.320			39.900
				管路部	21.580			
舗装撤去工	車道部 (As=10cm)	土工	m2	特殊部	13.257			25.356
				管路部	12.099			
	県道車道部 (As=5cm)	土工	m2	特殊部				12.019
				管路部	12.019			
	歩道部 (インターロッキングブロック=6cm)	土工	m2	特殊部	57.788			357.958
				管路部	300.170			
	乗入部 (インターロッキングブロック=8cm)	土工	m2	特殊部				58.053
				管路部	58.053			
	歩道部 (カー舗装) (As=3cm)	土工	m2	特殊部	13.578			26.776
				管路部	13.198			
ガラ処分工	インターロッキングブロック	土工	m3	特殊部	3.467			26.030
				管路部	22.563			
	As	土工	m3	特殊部	1.733			3.318
				管路部	1.585			
掘削工	地山	土工	m3	特殊部	217.841			599.084
				管路部	381.243			
埋戻工 ・ 締固工	発生土	土工	m3	特殊部	57.636			83.808
	再生砂			管路部	26.172			
								128.051
				管路部	128.051			
残土処理工	発生土	土工	m3	特殊部	153.800			500.564
				管路部	346.764			
仮復旧工	車道部 (As=3cm, RC=48cm)	土工	m2	特殊部	13.257			25.356
				管路部	12.099			
	県道車道部 (As=3cm, RC=30cm, 凍上抑制層=50cm)	土工	m2	特殊部				12.019
				管路部	12.019			
	歩道部 (As=3cm, RC=10cm, 凍上抑制層=65cm)	土工	m2	特殊部	74.881			387.567
				管路部	312.686			
	乗入部-A (As=3cm, RC=15cm, 凍上抑制層=60cm)	土工	m2	特殊部				58.053
				管路部	58.053			
	乗入部-B (As=4cm, RC=15cm, 凍上抑制層=59cm)	土工	m2	特殊部				
				管路部				

## 2-2. 特 殊 部 土 工



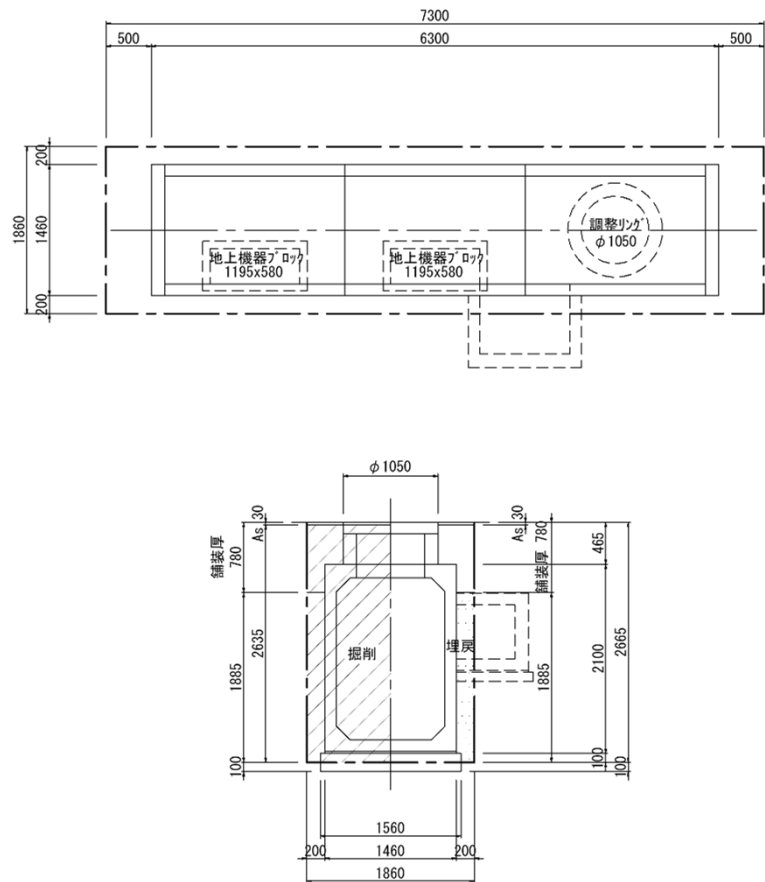
## (1) 特殊部計算表

西側

Type	箇所		舗装切断工 (m)			舗装撤去工 (m2)			ガラ処分工 (m3)		掘削工 (m3)	埋戻・締固工 (発生土) (m3)	残土処理工 (m3)	仮復旧工 (m2)		
			車道部	歩道部	歩道部	車道部	歩道部	歩道部	ILB	As				車道部 t=53cm	歩道部 t=78cm	
			As=10cm	ILB= 6cm	カラー舗装 As= 3cm	As=10cm	ILB= 6cm	カラー舗装 As= 3cm						As=5, RC=48	As=3, RC=10	凍上抑制層=65
特殊部Ⅰ型 (1200×1800×6000)		単位数量			18.320			13.578		0.407	36.776	8.179	27.688		13.578	
西-7	1	延長×単位数量			18.320			13.578		0.407	36.776	8.179	27.688		13.578	
特殊部Ⅰ型 (1200×1800×5000)		単位数量	16.320			11.718				1.172	34.379	11.205	21.929	11.718		
西-1	1	延長×単位数量	16.320			11.718				1.172	34.379	11.205	21.929	11.718		
特殊部Ⅰ型 (1200×1800×4000)		単位数量		14.320			9.858		0.591		25.311	6.308	18.302		9.858	
西-2, 西-3	2	延長×単位数量		28.640			19.716		1.182		50.622	12.616	36.604		19.716	
特殊部Ⅰ型 (1200×1800×4000)		単位数量		14.320			9.858		0.591		25.587	7.025	17.781		9.858	
西-6	1	延長×単位数量		14.320			9.858		0.591		25.587	7.025	17.781		9.858	
特殊部Ⅰ型 (1200×1800×4000)		単位数量		7.160			4.929		0.296		26.169	7.519	17.815		8.444	
西-4	1	延長×単位数量		7.160			4.929		0.296		26.169	7.519	17.815		8.444	
特殊部Ⅰ型 (1200×1800×3500)		単位数量		13.320			8.928		0.536		22.160	5.672	15.858		8.928	
西-5	1	延長×単位数量		13.320			8.928		0.536		22.160	5.672	15.858		8.928	
通信接続樹 (500×1050×2000)		単位数量		8.680			3.648		0.219		4.862	1.131	3.605		3.648	
西-1T, 西-2T, 西-3T	3	延長×単位数量		26.040			10.944		0.657		14.586	3.393	10.815		10.944	
地上機器用ハンドホール		単位数量	1.930	3.915		1.539	1.850		0.111	0.154	5.598	1.610	3.809	1.539	1.850	
西-1	1	延長×単位数量	1.930	3.915		1.539	1.850		0.111	0.154	5.598	1.610	3.809	1.539	1.850	
地上機器用ハンドホール		単位数量		5.150			1.563		0.094		1.964	0.417	1.501		1.563	
西-6	1	延長×単位数量		5.150			1.563		0.094		1.964	0.417	1.501		1.563	
地上機器用ハンドホール・連結ダクト		単位数量														
	1	延長×単位数量														
西側 合計			18.250	98.545	18.320	13.257	57.788	13.578	3.467	1.733	217.841	57.636	153.800	13.257	74.881	

## (2) 特殊部土工断面計算書

特殊部Ⅰ型 1200×1800×6000(西-7)

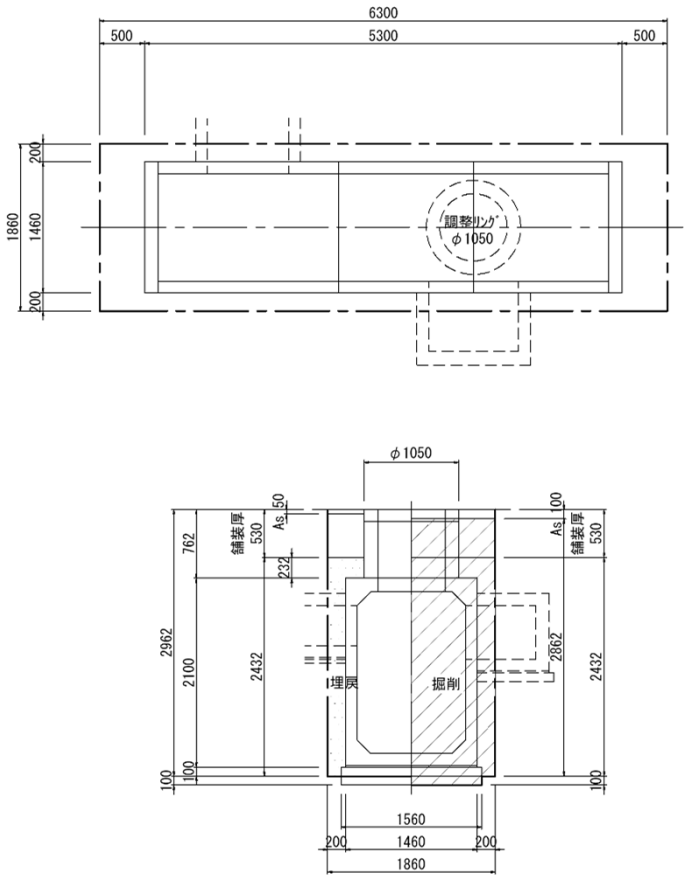


※4 サイドボックスは、横断管路部で計上する。

工種・名称	算 定 式	数 量
舗装切断工 歩道部As	$2 \times (1.860 + 7.300) =$	18.320 m
舗装撤去工 歩道部As	$1.860 \times 7.300 =$	13.578 m <sup>2</sup>
ガラ処分工	$1.860 \times 7.300 \times 0.030 =$	0.407 m <sup>3</sup>
掘削工	$1.860 \times 7.300 \times (2.635 - 0.000) = 35.778$ $1.560 \times 6.400 \times 0.100 = 0.998$ $= 36.776$	36.776 m <sup>3</sup>

工種・名称	算 定 式	数 量
埋戻・締固工	$1.860 \times 7.300 \times (1.885 - ) - 17.416 = 8.179 \text{ m}^3$ <div> <div>(BOX)</div> <div> <math>1.460 \times 6.300 \times 1.785 = 16.418</math> </div> </div> <div> <div>(BOX基礎)</div> <div> <math>1.560 \times 6.400 \times 0.100 = 0.998</math> </div> </div> <div> <div>(首(リング))</div> <div> <math>\pi/4 \times 1.050^2 \times = 0.000</math> </div> </div> <div> <div>(直上機器)</div> <div> <math>0.575 \times 1.195 \times 0.000 \times 2 = 0.000</math> </div> </div> <div> <math>= 17.416</math> </div>	
残土処理工	$36.776 - 8.179 / 0.900 = 27.688 \text{ m}^3$	
仮復旧		
歩道部As	$1.860 \times 7.300 = 13.578 \text{ m}^2$	
As= 3 cm		
碎石= 75 cm		

特殊部Ⅰ型 1200×1800×5000(西-1)

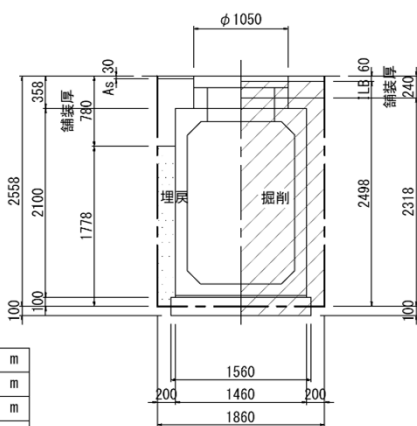


※ サイドボックスは、横断管路部で計上する。  
 ※ 地上機器用ハンドホール・連結ダクトは、別途計上する。

工種・名称	算 定 式	数 量
舗装切断工 車道部	2 × ( 1.860 + 6.300 ) =	16.320 m
舗装撤去工 車道部	1.860 × 6.300 =	11.718 m2
ガラ処分工	1.860 × 6.300 × 0.100 =	1.172 m3
掘削工	1.860 × 6.300 × ( 2.862 - 0.000 ) = 33.537	34.379 m3
	1.560 × 5.400 × 0.100 = 0.842	
	= 34.379	

工種・名称	算 定 式	数 量
埋戻・締固工	$1.860 \times 6.300 \times (2.432 - 0.000) - 17.293 = 11.205 \text{ m}^3$ <div> <div>(BOX)</div> <div> <math>1.460 \times 5.300 \times 2.100 = 16.250</math> </div> </div> <div> <div>(BOX基礎)</div> <div> <math>1.560 \times 5.400 \times 0.100 = 0.842</math> </div> </div> <div> <div>(首(リング))</div> <div> <math>\pi/4 \times 1.050^2 \times 0.232 = 0.201</math> </div> </div> <div> <div>(直上機器)</div> <div> <math>0.575 \times 1.195 \times 0.232 \times 0 = 0.000</math> </div> </div> <div> <math display="block">= 17.293</math> </div>	11.205 m3
残土処理工	$34.379 - 11.205 / 0.900 = 21.929 \text{ m}^3$	21.929 m3
仮復旧 車道部 As= 5 cm 碎石= 48 cm	$1.860 \times 6.300 = 11.718 \text{ m}^2$	11.718 m2

特殊部 I 型	1200 × 1800 × 4000 (西-2, 西-3, 東-2)
---------	------------------------------------



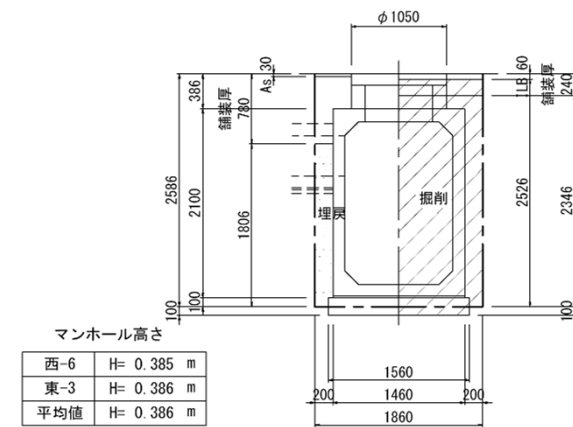
西-2	H= 0.335 m
西-3	H= 0.375 m
東-2	H= 0.364 m
平均值	H= 0.358 m

工種・名称	算 定 式	数 量
舗装切断工 歩道部	$2 \times (1.860 + 5.300) =$	14.320 m
舗装撤去工 歩道部	$1.860 \times 5.300 =$	9.858 m <sup>2</sup>
ガラ処分工	$1.860 \times 5.300 \times 0.060 =$	0.591 m <sup>3</sup>
掘削工	$1.860 \times 5.300 \times (2.498 - 0.000) = 24.625$ $1.560 \times 4.400 \times 0.100 = 0.686$ $= 25.311$	25.311 m <sup>3</sup>

工種・名称	算 定 式	数 量
埋戻・締固工	$1.860 \times 5.300 \times (1.778 - 0.000) - 11.220 = 6.308 \text{ m}^3$ <div> <div>(BOX)</div> <div> <math>1.460 \times 4.300 \times 1.678 = 10.534</math> </div> </div> <div> <div>(BOX基礎)</div> <div> <math>1.560 \times 4.400 \times 0.100 = 0.686</math> </div> </div> <div> <div>(首(リング))</div> <div> <math>\pi/4 \times 1.050^2 \times = 0.000</math> </div> </div> <div> <div>(直上機器)</div> <div> <math>0.575 \times 1.195 \times 0.000 \times 2 = 0.000</math> </div> </div> <div> <math>= 11.220</math> </div>	
残土処理工	$25.311 - 6.308 / 0.900 = 18.302 \text{ m}^3$	
仮復旧		
歩道部	$1.860 \times 5.300 = 9.858 \text{ m}^2$	
As= 3 cm		
碎石= 75 cm		



特殊部 I 型	1200 × 1800 × 4000 (西-6, 東-3)
---------	-------------------------------

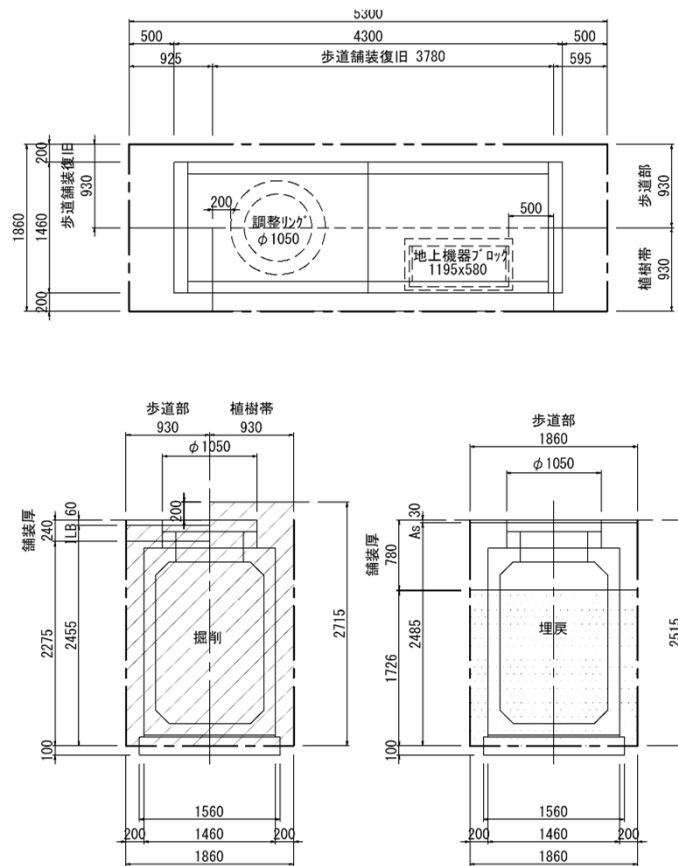


西-6	H= 0.385 m
東-3	H= 0.386 m
平均值	H= 0.386 m

工種・名称	算 定 式	数 量
舗装切断工 歩道部	$2 \times (1.860 + 5.300) =$	14.320 m
舗装撤去工 歩道部	$1.860 \times 5.300 =$	9.858 m <sup>2</sup>
ガラ処分工	$1.860 \times 5.300 \times 0.060 =$	0.591 m <sup>3</sup>
掘削工	$1.860 \times 5.300 \times (2.526 - 0.000) = 24.901$ $1.560 \times 4.400 \times 0.100 = 0.686$ $= 25.587$	25.587 m <sup>3</sup>

工種・名称	算 定 式	数 量
埋戻・締固工	$1.860 \times 5.300 \times (1.806 - 0.000) - 10.779 = 7.025 \text{ m}^3$ <div> <div>(BOX)</div> <div> <math>1.460 \times 4.300 \times 1.706 = 10.710</math> </div> </div> <div> <div>(BOX基礎)</div> <div> <math>1.560 \times 4.400 \times 0.010 = 0.069</math> </div> </div> <div> <div>(首(リング))</div> <div> <math>\pi/4 \times 1.050^2 \times = 0.000</math> </div> </div> <div> <div>(直上機器)</div> <div> <math>0.575 \times 1.195 \times 0.000 \times 2 = 0.000</math> </div> </div> <div> <math>= 10.779</math> </div>	
残土処理工	$25.587 - 7.025 / 0.900 = 17.781 \text{ m}^3$	
仮復旧		
歩道部	$1.860 \times 5.300 = 9.858 \text{ m}^2$	
As= 3 cm		
碎石= 75 cm		

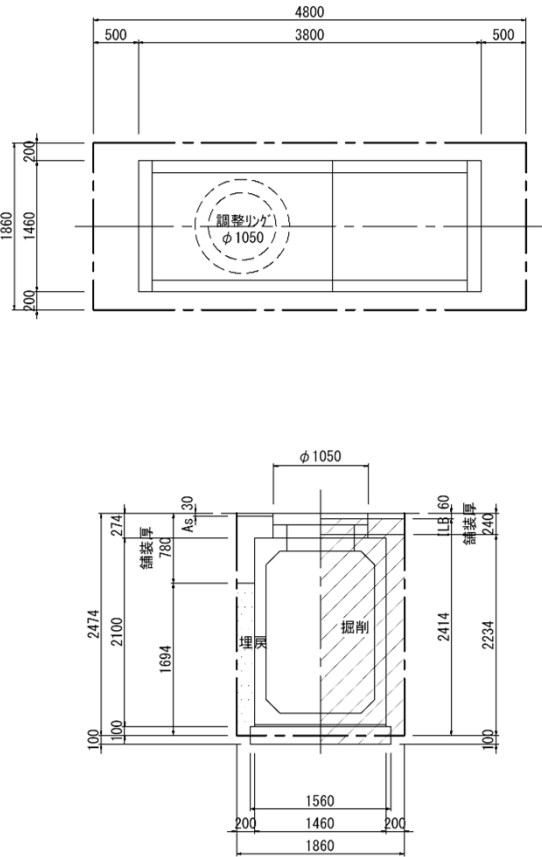
特殊部Ⅰ型 1200×1800×4000(西-4)



工種・名称	算 定 式			数 量
舗装切断工 歩道部	2 ×	0.930 + 5.300	=	7.160 m
舗装撤去工 歩道部	0.930 ×	5.300	=	4.929 m <sup>2</sup>
ガラ処分工	0.930 ×	5.300 × 0.060	=	0.296 m <sup>3</sup>
掘削工	0.930 ×	5.300 × ( 2.715 - 0.000 )	= 13.382	26.169 m <sup>3</sup>
	0.930 ×	5.300 × 2.455	= 12.101	
	1.560 ×	4.400 × 0.100	= 0.686	
			= 26.169	

工種・名称	算 定 式	数 量															
埋戻・締固工	$  \begin{aligned}  & ( 0.930 \times 5.300 + 0.930 \times 3.780 ) \times 1.726 \\  & + ( 0.925 + 0.595 ) \times 0.930 \times 2.715 \\  & - 10.894 = 7.519 \text{ m}^3  \end{aligned}  $ <p>控除</p> <table> <tr> <td>(BOX)</td> <td><math>1.460 \times 4.300 \times 1.626</math></td> <td><math>= 10.208</math></td> </tr> <tr> <td>(BOX基礎)</td> <td><math>1.560 \times 4.400 \times 0.100</math></td> <td><math>= 0.686</math></td> </tr> <tr> <td>(首(リング))</td> <td><math>\pi/4 \times 1.050^2 \times</math></td> <td><math>= 0.000</math></td> </tr> <tr> <td>(直上機器)</td> <td><math>0.575 \times 1.195 \times 0.000 \times</math></td> <td><math>= 0.000</math></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td><math>= 10.894</math></td> </tr> </table>	(BOX)	$1.460 \times 4.300 \times 1.626$	$= 10.208$	(BOX基礎)	$1.560 \times 4.400 \times 0.100$	$= 0.686$	(首(リング))	$\pi/4 \times 1.050^2 \times$	$= 0.000$	(直上機器)	$0.575 \times 1.195 \times 0.000 \times$	$= 0.000$			$= 10.894$	
(BOX)	$1.460 \times 4.300 \times 1.626$	$= 10.208$															
(BOX基礎)	$1.560 \times 4.400 \times 0.100$	$= 0.686$															
(首(リング))	$\pi/4 \times 1.050^2 \times$	$= 0.000$															
(直上機器)	$0.575 \times 1.195 \times 0.000 \times$	$= 0.000$															
		$= 10.894$															
残土処理工	$26.169 - 7.519 / 0.900 = 17.815 \text{ m}^3$																
仮復旧 歩道部 As= 3 cm 碎石= 75 cm	$0.930 \times 5.300 + 0.930 \times 3.780 = 8.444 \text{ m}^2$																

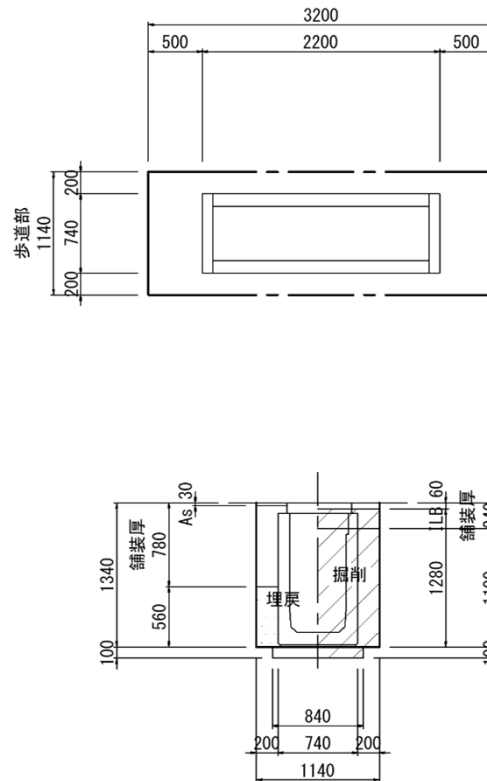
特殊部Ⅰ型 1200×1800×3500(西-5)



工種・名称	算 定 式	数 量
舗装切断工 歩道部	2 × ( 1.860 + 4.800 ) =	13.320 m
舗装撤去工 歩道部	1.860 × 4.800 =	8.928 m2
ガラ処分工	1.860 × 4.800 × 0.060 =	0.536 m3
掘削工	1.860 × 4.800 × ( 2.414 - 0.000 ) = 21.552 1.560 × 3.900 × 0.100 = 0.608 = 22.160	22.160 m3

工種・名称	算 定 式	数 量
埋戻・締固工	$1.860 \times 4.800 \times (1.694 - 0.000) - 9.452 = 5.672 \text{ m}^3$ <div> <div>(BOX)</div> <div> <math>1.460 \times 3.800 \times 1.594 = 8.844</math> </div> </div> <div> <div>(BOX基礎)</div> <div> <math>1.560 \times 3.900 \times 0.100 = 0.608</math> </div> </div> <div> <div>(首(リング))</div> <div> <math>\pi/4 \times 1.050^2 \times = 0.000</math> </div> </div> <div> <div>(直上機器)</div> <div> <math>0.575 \times 1.195 \times 0.000 \times 2 = 0.000</math> </div> </div> <div> <math>= 9.452</math> </div>	5.672 m3
残土処理工	$22.160 - 5.672 / 0.900 = 15.858 \text{ m}^3$	15.858 m3
仮復旧 歩道部 As= 3 cm 碎石= 75 cm	$1.860 \times 4.800 = 8.928 \text{ m}^2$	8.928 m2

通信接続柵（西-1T, -2T, -3T, 東-1T）

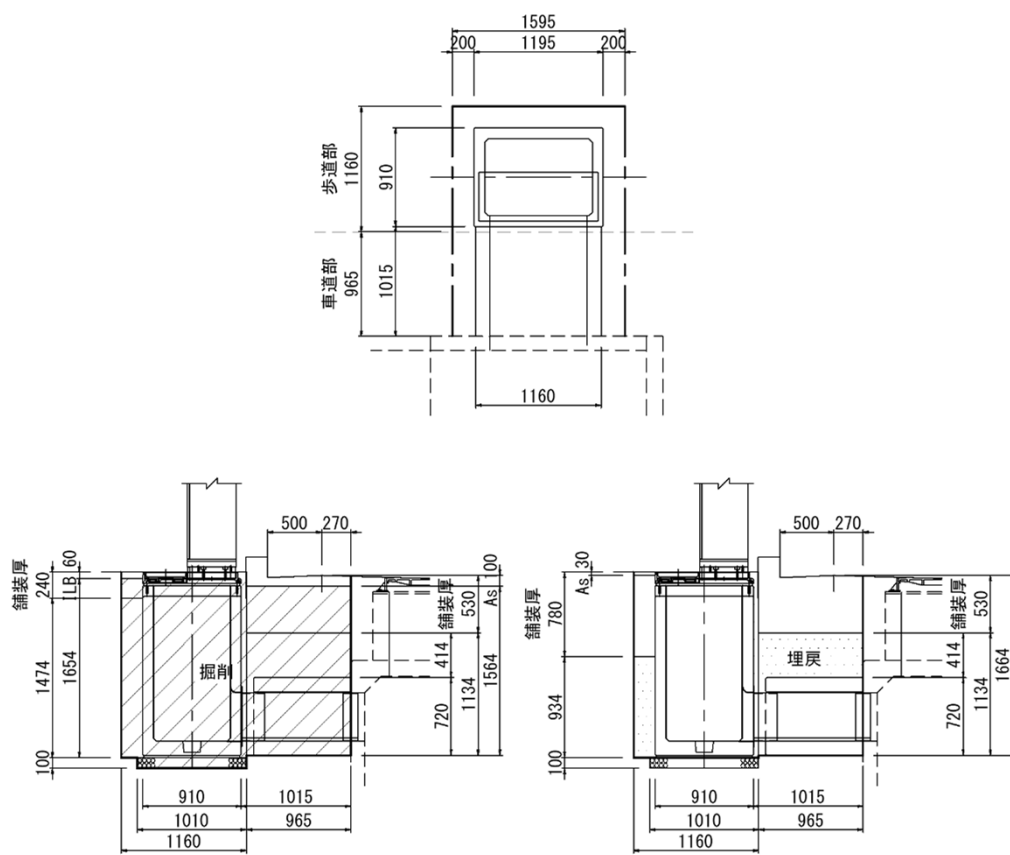


工種・名称	算 定 式	数 量
舗装切断工 歩道部	$2 \times (1.140 + 3.200) =$	8.680 m
舗装撤去工 歩道部	$1.140 \times 3.200 =$	3.648 m <sup>2</sup>
ガラ処分工	$1.140 \times 3.200 \times 0.060 =$	0.219 m <sup>3</sup>
掘削工	$1.140 \times 3.200 \times (1.280 - 0.000) = 4.669$ $0.840 \times 2.300 \times 0.100 = 0.193$ $= 4.862$	4.862 m <sup>3</sup>

工種・名称	算 定 式	数 量
埋戻・締固工	$1.140 \times 3.200 \times (0.560 - 0.000) - 0.912 = 1.131 \text{ m}^3$ <div> <div>(BOX)</div> <div> <math>0.740 \times 2.200 \times 0.560 = 0.912</math> </div> </div> <div> <div>(BOX基礎)</div> <div> <math>0.840 \times 2.300 \times 0.000 = 0.000</math> </div> </div> <div> <div>(首(リング))</div> <div> <math>\pi/4 \times 1.050^2 \times = 0.000</math> </div> </div> <div> <div>(直上機器)</div> <div> <math>0.575 \times 1.195 \times 0.000 \times 2 = 0.000</math> </div> </div> <div> <div></div> <div> <math>= 0.912</math> </div> </div>	1.131 m3
残土処理工	$4.862 - 1.131 / 0.900 = 3.605 \text{ m}^3$	3.605 m3
仮復旧 歩道部 As= 3 cm 碎石= 75 cm	$1.140 \times 3.200 = 3.648 \text{ m}^2$	3.648 m2



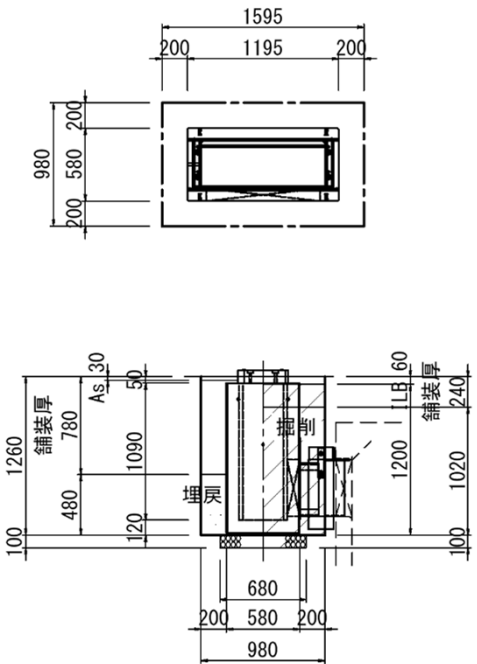
地上機器用ハンドホール（前蓋）（西-1）



工種・名称	算 定 式				数 量
舗装切断工					
歩道部	2 ×	1.160 +	1.595	=	3.915 m
車道部	2 ×	0.965 +	1.595	=	1.930 m
舗装撤去工					
歩道部	1.160 ×	1.595		=	1.850 m <sup>2</sup>
車道部	0.965 ×	1.595		=	1.539 m <sup>2</sup>
ガラ処分工					
ILB	1.160 ×	1.595 ×	0.060	=	0.111 m <sup>3</sup>
As	0.965 ×	1.595 ×	0.100	=	0.154 m <sup>3</sup>
掘削工					
	1.160 ×	1.595 ×	( 1.654 - 0.000 )	=	3.060
	1.010 ×	1.295 ×	0.100	=	0.131
	0.965 ×	1.595 ×	1.564	=	2.407
				=	5.598

工種・名称	算 定 式	数 量
埋戻・締固工	$1.160 \times 1.595 \times 0.934 +$ $0.965 \times 1.595 \times 1.134 - 1.864 = 1.610 \text{ m}^3$ 控除 (HH) $0.910 \times 1.195 \times 0.934 = 1.016$ (連結ﾀﾞｸﾄ) $1.015 \times 1.160 \times 0.720 = 0.848$ $\underline{\hspace{1cm}} = 1.864$	
残土処理工	$5.598 - 1.610 / 0.900 = 3.809 \text{ m}^3$	
仮復旧		
歩道部 As= 3 cm 碎石= 75 cm	$1.160 \times 1.595 = 1.850 \text{ m}^2$	
車道部 As= 5 cm 碎石= 48 cm	$0.965 \times 1.595 = 1.539 \text{ m}^2$	

地上機器用ハンドホール（西-6, 東-4×2）



ハンドホール深

西-6	H= 0.930 m
東-4 起点側	H= 1.100 m
東-4 終点側	H= 1.240 m
平均値	H= 1.090 m

工種・名称	算 定 式	数 量
舗装切断工 歩道部	$2 \times (0.980 + 1.595) =$	5.150 m
舗装撤去工 歩道部	$0.980 \times 1.595 =$	1.563 m <sup>2</sup>
ガラ処分工	$0.980 \times 1.595 \times 0.060 =$	0.094 m <sup>3</sup>
掘削工	$0.980 \times 1.595 \times (1.200 - 0.000) = 1.876$ $0.680 \times 1.295 \times 0.100 = 0.088$ $= 1.964$	1.964 m <sup>3</sup>

工種・名称	算 定 式	数 量
埋戻・締固工	$0.980 \times 1.595 \times (0.480 - 0.000) - 0.333 = 0.417 \text{ m}^3$ <div> <div>(BOX)</div> <div> <math>0.580 \times 1.195 \times 0.480 = 0.333</math> </div> </div> <div> <div>(BOX基礎)</div> <div> <math>0.680 \times 1.295 \times 0.000 = 0.000</math> </div> </div> <div> <div>(首(リング))</div> <div> <math>\pi/4 \times 1.050^2 \times = 0.000</math> </div> </div> <div> <div>(直上機器)</div> <div> <math>0.575 \times 1.195 \times 0.000 \times 2 = 0.000</math> </div> </div> <div> <div></div> <div> <math>= 0.333</math> </div> </div>	
残土処理工	$1.964 - 0.417 / 0.900 = 1.501 \text{ m}^3$	
仮復旧		
歩道部	$0.980 \times 1.595 = 1.563 \text{ m}^2$	
As= 3 cm		
碎石= 75 cm		

## 2-3. 管 路 部 土 工

(1) 管路部土工計算書

区 間	延長		舗装切斷工 (m)					舗装撤去工 (m2)					ガラ処分工		掘削工	埋戻・締固工 (発生土)	埋戻・締固工 (砂)	残土処理工	仮復旧工 (m2)				
			車道部	県道車道部	歩道部	乗入部	歩道カラー舗装	車道部	県道車道部	歩道部	乗入部	歩道カラー舗装	ILB	As					車道部 t=53cm	県道車道部t=85cm	歩道部t=78cm	乗入部A t=78cm	乗入部B t=78cm
			As=10cm	As=5cm	ILB=6cm	ILB=8cm	As=3cm	As=10cm	As=5cm	ILB=6cm	ILB=8cm	As=3cm	(m3)	(m3)					As=5, RC=48	凍上抑制層=50	凍上抑制層=65	凍上抑制層=60	凍上抑制層=59
西側																							
西-1～西-2																							
管路タイプ：A			単位数量	2.000				1.090						0.055	1.793	0.716	0.380	0.997	1.090				
車道部	11.100	延長×単位数量	22.200					12.099						0.611	19.902	7.948	4.218	11.067	12.099				
A		単位数量			2.000					1.090			0.065	1.219		0.380	1.219				1.090		
歩道部	6.250	延長×単位数量			12.500					6.813			0.406	7.619		2.375	7.619				6.813		
小 計			22.200		12.500			12.099		6.813			0.406	0.611	27.521	7.948	6.593	18.686	12.099		6.813		
西-2～西-3																							
管路タイプ：A			単位数量		2.000					1.090			0.065		0.973		0.380	0.973			1.090		
歩道部	10.750	延長×単位数量			21.500					11.718			0.699		10.460		4.085	10.460			11.718		
A		単位数量				2.000					1.090		0.087		0.952		0.380	0.952				1.090	
乗入部-A	15.760	延長×単位数量				31.520					17.178		1.371		15.004		5.989	15.004				17.178	
B		単位数量			2.000					1.090			0.065		1.191		0.588	0.588			1.090		
歩道部	8.940	延長×単位数量			17.880					9.745			0.581		10.648		5.257	5.257			9.745		
B		単位数量				2.000					1.090		0.087		1.170		0.588	1.170				1.090	
乗入部-A	19.630	延長×単位数量				39.260					21.397		1.708		22.967		11.542	22.967				21.397	
D		単位数量			2.000					1.160			0.070		1.463		0.791	1.463			1.160		
歩道部	16.260	延長×単位数量			32.520					18.862			1.138		23.788		12.862	23.788			18.862		
小 計					71.900	70.780				40.325	38.575		5.497		82.867		39.735	77.476			40.325	38.575	
西-3～西-4																							
管路タイプ：A			単位数量		2.000					1.090			0.065		0.876		0.380	0.876			1.090		
歩道部	107.580	延長×単位数量			215.160					117.262			6.993		94.240		40.880	94.240			117.262		
小 計					215.160					117.262			6.993		94.240		40.880	94.240			117.262		
西-4～西-5																							
管路タイプ：C			単位数量	2.000				1.149						0.057	2.106	0.800	0.244	1.217		1.149			
県道車道部	10.460	延長×単位数量	20.920					12.019						0.596	22.029	8.368	2.552	12.730		12.019			
C		単位数量			2.000					1.149			0.069		2.095	0.880	0.186	1.117			1.149		
歩道部	11.200	延長×単位数量			22.400					12.869			0.773		23.464	9.856	2.083	12.510			12.869		
小 計				20.920	22.400			12.019	12.869				0.773	0.596	45.493	18.224	4.635	25.240		12.019	12.869		
西-5～西-6																							
管路タイプ：A			単位数量		2.000					1.090			0.065		0.993		0.380	0.993			1.090		
歩道部	18.720	延長×単位数量			37.440					20.405			1.217		18.589		7.114	18.589			20.405		
E		単位数量			2.000					1.090			0.065		1.211		0.585	1.211			1.090		
歩道部	6.220	延長×単位数量			12.440					6.780			0.404		7.532		3.639	7.532			6.780		
小 計					49.880					27.185			1.621		26.121		10.753	26.121			27.185		
西-6～西-7																							
管路タイプ：A			単位数量		2.000					1.090			0.065		0.810			0.810			1.090		
歩道部	74.510	延長×単位数量			149.020					81.216			4.843		60.353			60.353			81.216		
A		単位数量				2.000					1.090		0.087		0.788		0.380	0.788				1.090	
乗入部-A	6.170	延長×単位数量				12.340					6.725		0.537		4.862		2.345	4.862				6.725	
B		単位数量				2.000					1.090		0.087		1.006		0.588	1.006				1.090	
乗入部-A	11.700	延長×単位数量				23.400					12.753		1.018		11.770		6.880	11.770				12.753	
F		単位数量			2.000					1.160			0.070		1.050		0.582	1.050			1.160		
歩道部	2.760	延長×単位数量			5.520					3.202			0.193		2.898		1.606	2.898			3.202		
G		単位数量			2.000					1.160		0.070	0.070		1.327		0.829	1.327			1.160		
歩道部	9.740	延長×単位数量			19.480					11.298			0.682		12.925		8.074	12.925			11.298		
H		単位数量					2.000					1.160		0.035	1.130		0.607	1.130			1.160		
歩道部カラー舗装	10.790	延長×単位数量					21.580					12.516		0.378	12.193		6.550	12.193			12.516		
小 計					174.020	35.740	21.580			95.716	19.478	13.198	7.273	0.378	105.001		25.455	105.001			108.232	19.478	
西側 合計			22.200	20.920	545.860	106.520	21.580	12.099	12.019	300.170	58.053	13.198	22.563	1.585	381.243	26.172	128.051	346.764	12.099	12.019	312.686	58.053	

平均土被り一覧表

西側		備考
西-1～西-2	DP= 1.237 m	車道部
西-1～西-2	DP= 0.720 m	一般部
西-2～西-3	DP= 0.495 m	
西-3～西-4	DP= 0.406 m	
西-4～西-5	DP= 1.596 m	
西-5～西-6	DP= 0.513 m	
西-6～西-7	DP= 0.345 m	

平均土被り-西側

	測 点	土 被 り	平均土被り D	単距離 L	D×L
西-1～西-2 車道部  [平均土被り] $H = \frac{10.591}{8.560}$ $= 1.237 \text{ m}$					
	No. 4 + 5.250	1.100	1.194	4.750	5.672
	No. 5 + 0.000	1.288	1.291	3.810	4.919
	No. 5 + 3.810	1.293			
				8.560	10.591

	測 点	土 被 り	平均土被り D	単距離 L	D×L
西-1～西-2  [平均土被り] $H = \frac{5.790}{8.040}$ $= 0.720 \text{ m}$					
	No. 5 + 3.810	1.293	0.817	6.190	5.057
	No. 6 + 0.000	0.341	0.396	1.850	0.733
	No. 6 + 1.850	0.450			
				8.040	5.790

	測 点	土 被 り	平均土被り D	単距離 L	D×L
西-2～西-3  [平均土被り] $H = \frac{34.653}{70.000}$ $= 0.495 \text{ m}$					
	No. 6 + 6.150	0.850	0.862	3.850	3.319
	No. 7 + 0.000	0.874	0.587	10.000	5.870
	No. 8 + 0.000	0.300	0.300	10.000	3.000
	No. 9 + 0.000	0.300	0.400	10.000	4.000
	No. 10 + 0.000	0.500	0.619	10.000	6.190
	No. 11 + 0.000	0.737	0.519	10.000	5.190
	No. 12 + 0.000	0.300	0.372	10.000	3.720
	No. 13 + 0.000	0.444	0.547	6.150	3.364
	No. 13 + 6.150	0.650			
				70.000	34.653



	測 点	土 被 り	平均土被り D	単距離 L	D×L
西-3～西-4  [平均土被り] $H = \frac{42.887}{105.580}$ = <b>0.406</b> m					
	No. 14 + 0.450	0.700			
	No. 15 + 0.000	0.300	0.500	9.550	4.775
	No. 16 + 0.000	0.300	0.300	10.000	3.000
	No. 17 + 0.000	1.050	0.675	10.000	6.750
	No. 18 + 0.000	0.434	0.742	10.000	7.420
	No. 19 + 0.000	0.300	0.367	10.000	3.670
	No. 20 + 0.000	0.300	0.300	10.000	3.000
	No. 21 + 0.000	0.300	0.300	10.000	3.000
	No. 22 + 0.000	0.300	0.300	10.000	3.000
	No. 2 県道	0.300	0.300	15.500	4.650
	No. BC1 県道	0.330	0.315	6.460	2.035
	西-4	0.450	0.390	4.070	1.587
				105.580	42.887

	測 点	土 被 り	平均土被り D	単距離 L	D×L
西-4～西-5  [平均土被り] $H = \frac{34.273}{21.470}$ = <b>1.596</b> m					
	西-4	1.050			
	センター	1.099	1.075	4.540	4.881
	No. 3 県道	2.244	1.672	11.790	19.713
	No. BC1 + 県道	1.645	1.945	3.970	7.722
	西-5	1.700	1.673	1.170	1.957
				21.470	34.273

	測 点	土 被 り	平均土被り D	単距離 L	D×L
西-5～西-6  [平均土被り]  $H = \frac{12.583}{24.530}$  $= 0.513 \text{ m}$					
	西-5	0.800			
	No. 2 県道	0.970	0.885	4.240	3.752
	No. 27 + 0.000	0.384	0.677	5.140	3.480
	No. 28 + 0.000	0.300	0.342	10.000	3.420
	No. 28 + 5.150	0.450	0.375	5.150	1.931
				24.530	12.583

	測 点	土 被 り	平均土被り D	単距離 L	D×L
西-6～西-7  [平均土被り]  $H = \frac{39.767}{115.200}$  $= 0.345 \text{ m}$					
	No. 28 + 9.450	0.750			
	No. 29 + 0.000	0.750	0.750	0.550	0.413
	No. 30 + 0.000	0.383	0.567	10.000	5.670
	No. 31 + 0.000	0.300	0.342	10.000	3.420
	No. 32 + 0.000	0.300	0.300	10.000	3.000
	No. 33 + 0.000	0.300	0.300	10.000	3.000
	No. 34 + 0.000	0.300	0.300	10.000	3.000
	No. 35 + 0.000	0.300	0.300	10.000	3.000
	No. 36 + 0.000	0.300	0.300	10.000	3.000
	No. 37 + 0.000	0.452	0.376	10.000	3.760
	No. 38 + 0.000	0.300	0.376	10.000	3.760
	No. 39 + 0.000	0.300	0.300	10.000	3.000
	No. 40 + 0.000	0.300	0.300	10.000	3.000
	No. 40 + 4.650	0.450	0.375	4.650	1.744
				115.200	39.767

[ 区分長-西側 ]

西-1～西-2

		管路区分								延長
		A								
舗装区分	車道部	11.100								11.100
	As=10cm									
	仮復旧 As=10cm, 路盤=48cm									
	歩道部	6.250								6.250
	ILB=6cm									
	仮復旧 As=3cm, 路盤=10cm									
凍上抑制層=65cm										6.250
		17.35								17.350

西-2～西-3

		管路区分								延長
		A	B	D						
舗装区分	歩道部	10.75	3.65	16.26						35.950
	ILB=6cm		5.29							
	仮復旧 As=3cm, 路盤=10cm									
	凍上抑制層=65cm									35.390
	乗入部-A	10.37	19.63							
	ILB=8cm	5.39								
仮復旧 As=3cm, 路盤=15cm										35.390
凍上抑制層=60cm										
		26.51	28.57	16.26						71.340

西-3～西-4

		管路区分								延長
		A								
舗装区分	歩道部	107.58								107.580
	ILB=6cm									
	仮復旧 As=3cm, 路盤=10cm									
	凍上抑制層=65cm									107.580
		107.58								107.580

西-4～西-5

		管路区分								延長
		C								
舗装区分	県道車道部	10.46								10.460
	As=5cm									
	仮復旧 As=5cm, 路盤=30cm									
	凍上抑制層=50cm									11.200
	歩道部	11.20								
	ILB=6cm									
仮復旧 As=3cm, 路盤=10cm										11.200
凍上抑制層=65cm										
		21.66								21.660

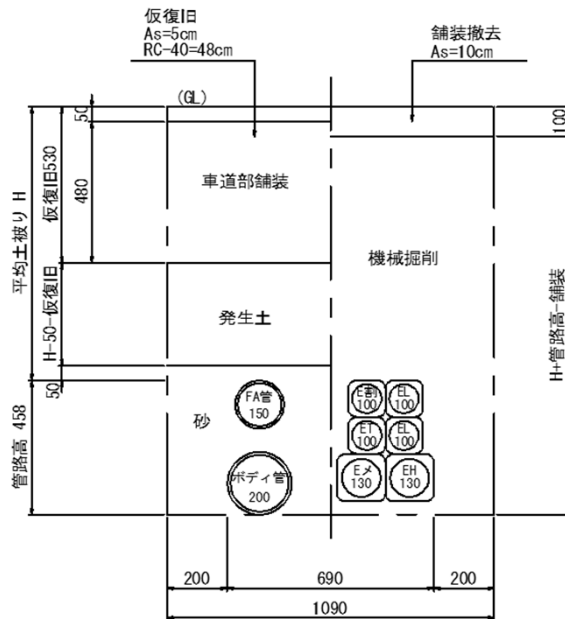
西-5～西-6

		管路区分								延長
		A	E							
舗装区分	歩道部	18.72	6.22							24.940
	ILB=6cm									
	仮復旧 As=3cm, 路盤=10cm									
	凍上抑制層=65cm									24.940
		18.72	6.22							24.940

西-6～西-7

		管路区分										延長
		A	B	F	G	H						
舗装区分	歩道部 ILB=6cm 仮復旧 As=3cm, 路盤=10cm 凍上抑制層=65cm	74.51		2.76	9.74							87.010
	乗入部-A ILB=8cm 仮復旧 As=3cm, 路盤=15cm 凍上抑制層=60cm	6.17	11.70									17.870
	歩道部（カラー舗装） As=3cm 仮復旧 As=3cm, 路盤=10cm 凍上抑制層=65cm					10.79						10.790
		80.68	11.70	2.76	9.74	10.79					115.670	

西-1～西-2 Aタイプ 車道部



平均土被り = 1.237 m  
掘削幅 = 1.090 m  
管路高 = 0.458 m

表層・基層こわし = 0.050 m

舗装種別 車道部  
仮復旧As厚 = 0.050 m  
仮復旧厚 = 0.530 m

床付け深さ = 1.695 m

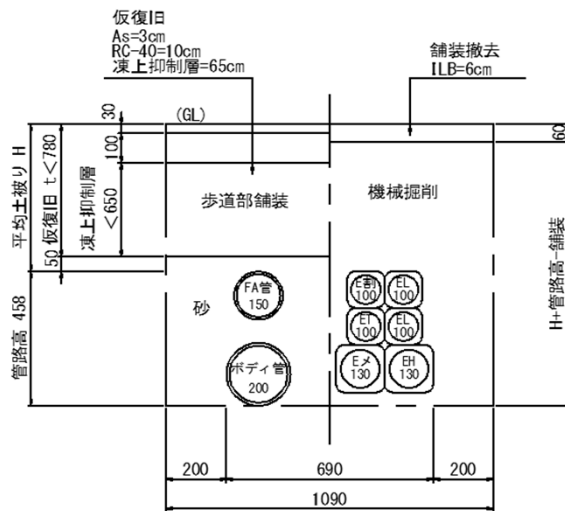
呼び径	外径 (mm)	面積 (m2)
200	216	0.037
150	165	0.021
130	147.5	0.017
100	114	0.010
75	96	0.007
50	60	0.003
130角	162	0.026
100角	125	0.016
FEP50	65	0.003
FEP100	130	0.013

1.000 m当り

工種・名称	算 定 式	数 量
舗装切断工 車道部	$1.000 \times 2$	= 2.000 m
舗装撤去工 車道部	$1.090 \times 1.000$	= 1.090 m2
ガラ処分工	$1.090 \times 0.050 \times 1.000$	= 0.055 m3
掘削工	$1.090 \times 1.645 \times 1.000$	= 1.793 m3

工種・名称	算 定 式					数 量			
埋戻・締固工 (発生土)	1.090	×	0.657	×	1.000	= 0.716 m3			
埋戻・締固工 (砂)	1.090	×	0.508	×	1.000	— 0.174 = 0.380 m3			
	(管路控除)								
	φ 200	:	0.037	×	1	×	1.000	=	0.037
	φ 150	:	0.021	×	1	×	1.000	=	0.021
	φ 130	:	0.017	×		×	1.000	=	0.000
	φ 100	:	0.010	×		×	1.000	=	0.000
	φ 75	:	0.007	×		×	1.000	=	0.000
	φ 50	:	0.003	×		×	1.000	=	0.000
	φ 130角	:	0.026	×	2	×	1.000	=	0.052
	φ 100角	:	0.016	×	4	×	1.000	=	0.064
	φ FEP50	:	0.003	×		×	1.000	=	0.000
	φ FEP100	:	0.013	×		×	1.000	=	0.000
								=	0.174
残土処理工	1.793	—	0.716	/	0.9			=	0.997 m3
仮復旧工 車道部 As= 5 cm 碎石= 48 cm	1.090	×	1.000					=	1.090 m2

西-1～西-2 Aタイプ 歩道部



平均土被り = 0.720 m  
掘削幅 = 1.090 m  
管路高 = 0.458 m

表層・基層こわし = 0.060 m

舗装種別 歩道部  
仮復旧As厚 = 0.030 m  
仮復旧厚 = 0.780 m

床付け深さ = 1.178 m

呼び径	外径 (mm)	面積 (m2)
200	216	0.037
150	165	0.021
130	147.5	0.017
100	114	0.010
75	96	0.007
50	60	0.003
130角	162	0.026
100角	125	0.016
FEP50	65	0.003
FEP100	130	0.013

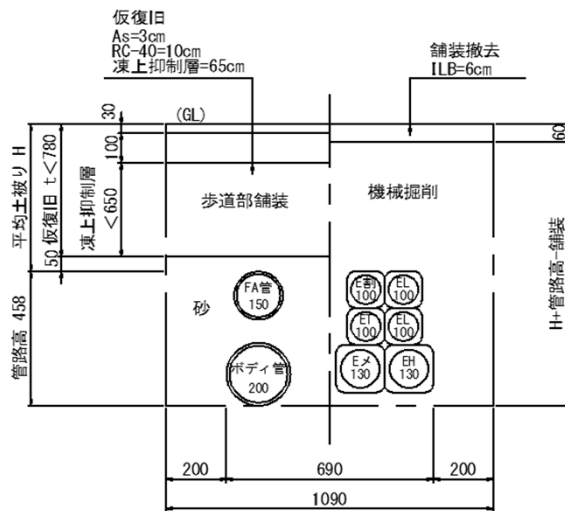
1.000 m当り

工種・名称	算 定 式	数 量
舗装切断工 歩道部	$1.000 \times 2$	= 2.000 m
舗装撤去工 歩道部	$1.090 \times 1.000$	= 1.090 m2
ガラ処分工	$1.090 \times 0.060 \times 1.000$	= 0.065 m3
掘削工	$1.090 \times 1.118 \times 1.000$	= 1.219 m3

工種・名称	算 定 式	数 量
埋戻・締固工 (発生土)	$1.090 \times 0.000 \times 1.000 =$	0.000 m3
埋戻・締固工 (砂)	$1.090 \times 0.508 \times 1.000 - 0.174 =$	0.380 m3
	(管路控除)	
	$\phi 200 : 0.037 \times 1 \times 1.000 = 0.037$	
	$\phi 150 : 0.021 \times 1 \times 1.000 = 0.021$	
	$\phi 130 : 0.017 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 100 : 0.010 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 75 : 0.007 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 50 : 0.003 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 130\text{角} : 0.026 \times 2 \times 1.000 = 0.052$	
	$\phi 100\text{角} : 0.016 \times 4 \times 1.000 = 0.064$	
	$\phi \text{FEP50} : 0.003 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi \text{FEP100} : 0.013 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$= 0.174$	
残土処理工	$1.219 - 0.000 / 0.9 =$	1.219 m3
仮復旧工 歩道部 As= 3 cm 碎石= 75 cm	$1.090 \times 1.000 =$	1.090 m2



西-2～西-3 Aタイプ 歩道部



平均土被り = 0.495 m  
掘削幅 = 1.090 m  
管路高 = 0.458 m

表層・基層こわし = 0.060 m

舗装種別 歩道部  
仮復旧As厚 = 0.030 m  
仮復旧厚 = 0.780 m

床付け深さ = 0.953 m

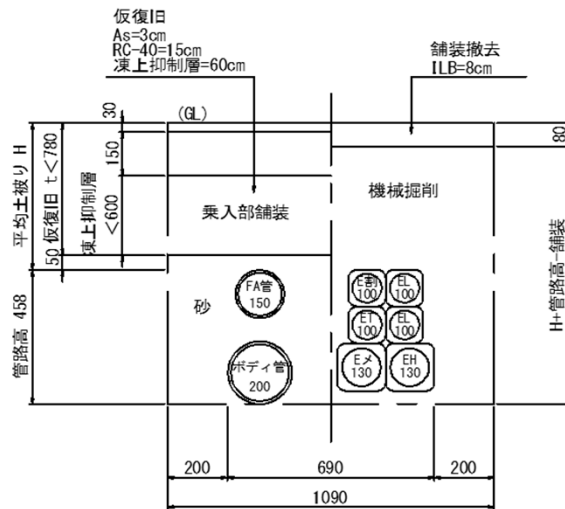
呼び径	外径 (mm)	面積 (m2)
200	216	0.037
150	165	0.021
130	147.5	0.017
100	114	0.010
75	96	0.007
50	60	0.003
130角	162	0.026
100角	125	0.016
FEP50	65	0.003
FEP100	130	0.013

1.000 m当り

工種・名称	算 定 式	数 量
舗装切断工 歩道部	$1.000 \times 2$	= 2.000 m
舗装撤去工 歩道部	$1.090 \times 1.000$	= 1.090 m2
ガラ処分工	$1.090 \times 0.060 \times 1.000$	= 0.065 m3
掘削工	$1.090 \times 0.893 \times 1.000$	= 0.973 m3

工種・名称	算 定 式	数 量
埋戻・締固工 (発生土)	$1.090 \times 0.000 \times 1.000 =$	0.000 m3
埋戻・締固工 (砂)	$1.090 \times 0.508 \times 1.000 - 0.174 =$	0.380 m3
	(管路控除)	
	$\phi 200 : 0.037 \times 1 \times 1.000 = 0.037$	
	$\phi 150 : 0.021 \times 1 \times 1.000 = 0.021$	
	$\phi 130 : 0.017 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 100 : 0.010 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 75 : 0.007 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 50 : 0.003 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 130\text{角} : 0.026 \times 2 \times 1.000 = 0.052$	
	$\phi 100\text{角} : 0.016 \times 4 \times 1.000 = 0.064$	
	$\phi \text{FEP}50 : 0.003 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi \text{FEP}100 : 0.013 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$= 0.174$	
残土処理工	$0.973 - 0.000 / 0.9 =$	0.973 m3
仮復旧工 歩道部 As= 3 cm 碎石= 75 cm	$1.090 \times 1.000 =$	1.090 m2

西-2～西-3 Aタイプ 乗入部-A



平均土被り = 0.495 m  
掘削幅 = 1.090 m  
管路高 = 0.458 m

表層・基層こわし = 0.080 m

舗装種別 乗入部-A  
仮復旧As厚 = 0.030 m  
仮復旧厚 = 0.780 m

床付け深さ = 0.953 m

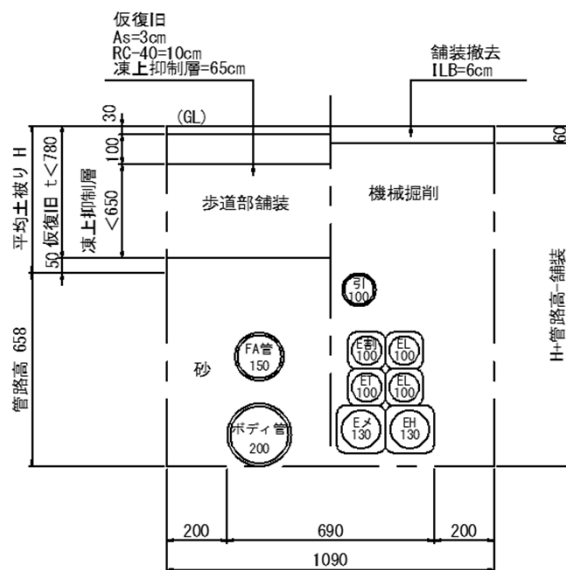
呼び径	外径 (mm)	面積 (m2)
200	216	0.037
150	165	0.021
130	147.5	0.017
100	114	0.010
75	96	0.007
50	60	0.003
130角	162	0.026
100角	125	0.016
FEP50	65	0.003
FEP100	130	0.013

1.000 m当り

工種・名称	算 定 式	数 量
舗装切断工 乗入部-A	$1.000 \times 2$	= 2.000 m
舗装撤去工 乗入部-A	$1.090 \times 1.000$	= 1.090 m2
ガラ処分工	$1.090 \times 0.080 \times 1.000$	= 0.087 m3
掘削工	$1.090 \times 0.873 \times 1.000$	= 0.952 m3

工種・名称	算 定 式	数 量
埋戻・締固工 (発生土)	$1.090 \times 0.000 \times 1.000 =$	0.000 m3
埋戻・締固工 (砂)	$1.090 \times 0.508 \times 1.000 - 0.174 =$	0.380 m3
	(管路控除)	
	$\phi 200 : 0.037 \times 1 \times 1.000 = 0.037$	
	$\phi 150 : 0.021 \times 1 \times 1.000 = 0.021$	
	$\phi 130 : 0.017 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 100 : 0.010 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 75 : 0.007 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 50 : 0.003 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 130\text{角} : 0.026 \times 2 \times 1.000 = 0.052$	
	$\phi 100\text{角} : 0.016 \times 4 \times 1.000 = 0.064$	
	$\phi \text{FEP}50 : 0.003 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi \text{FEP}100 : 0.013 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$= 0.174$	
残土処理工	$0.952 - 0.000 / 0.9 =$	0.952 m3
仮復旧工 乗入部-A As= 3 cm 碎石= 75 cm	$1.090 \times 1.000 =$	1.090 m2

西-2～西-3 Bタイプ 歩道部



平均土被り = 0.495 m  
掘削幅 = 1.090 m  
管路高 = 0.658 m

表層・基層こわし = 0.060 m

舗装種別 歩道部  
仮復旧As厚 = 0.030 m  
仮復旧厚 = 0.780 m

床付け深さ = 1.153 m

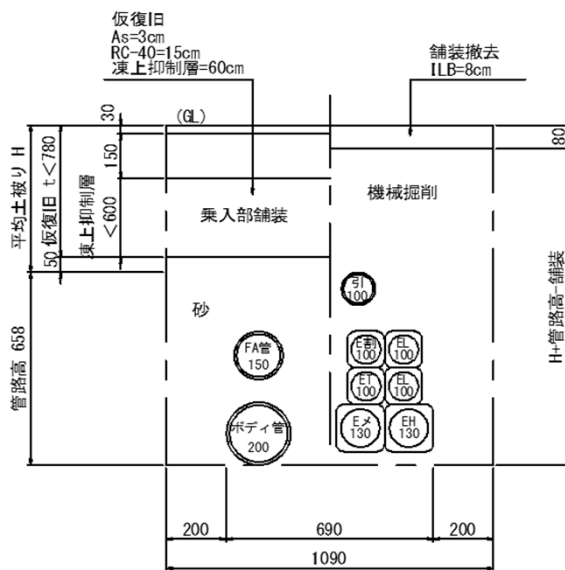
呼び径	外径 (mm)	面積 (m2)
200	216	0.037
150	165	0.021
130	147.5	0.017
100	114	0.010
75	96	0.007
50	60	0.003
130角	162	0.026
100角	125	0.016
FEP50	65	0.003
FEP100	130	0.013

1.000 m当り

工種・名称	算 定 式	数 量
舗装切断工 歩道部	$1.000 \times 2$	= 2.000 m
舗装撤去工 歩道部	$1.090 \times 1.000$	= 1.090 m2
ガラ処分工	$1.090 \times 0.060 \times 1.000$	= 0.065 m3
掘削工	$1.090 \times 1.093 \times 1.000$	= 1.191 m3

工種・名称	算 定 式	数 量
埋戻・締固工 (発生土)	$1.090 \times 0.000 \times 1.000 =$	0.000 m3
埋戻・締固工 (砂)	$1.090 \times 0.708 \times 1.000 - 0.184 =$	0.588 m3
	(管路控除)	
	$\phi 200 : 0.037 \times 1 \times 1.000 = 0.037$	
	$\phi 150 : 0.021 \times 1 \times 1.000 = 0.021$	
	$\phi 130 : 0.017 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 100 : 0.010 \times 1 \times 1.000 = 0.010$	
	$\phi 75 : 0.007 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 50 : 0.003 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 130\text{角} : 0.026 \times 2 \times 1.000 = 0.052$	
	$\phi 100\text{角} : 0.016 \times 4 \times 1.000 = 0.064$	
	$\phi \text{FEP}50 : 0.003 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi \text{FEP}100 : 0.013 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$= 0.184$	
残土処理工	$1.191 - 0.000 / 0.9 =$	1.191 m3
仮復旧工 歩道部 As= 3 cm 碎石= 75 cm	$1.090 \times 1.000 =$	1.090 m2

西-2～西-3 Bタイプ 乗入部-A



平均土被り = 0.495 m  
掘削幅 = 1.090 m  
管路高 = 0.658 m

表層・基層こわし = 0.080 m

舗装種別 乗入部-A  
仮復旧As厚 = 0.030 m  
仮復旧厚 = 0.780 m

床付け深さ = 1.153 m

呼び径	外径 (mm)	面積 (m2)
200	216	0.037
150	165	0.021
130	147.5	0.017
100	114	0.010
75	96	0.007
50	60	0.003
130角	162	0.026
100角	125	0.016
FEP50	65	0.003
FEP100	130	0.013

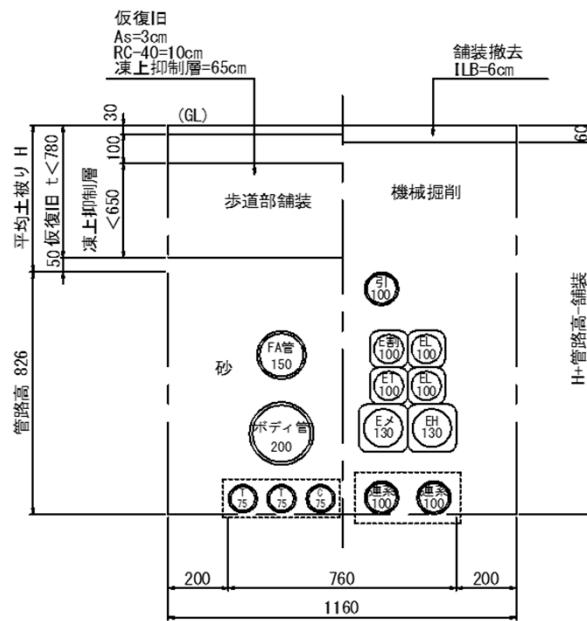
1.000 m当り

工種・名称	算 定 式	数 量
舗装切断工 乗入部-A	$1.000 \times 2$	= 2.000 m
舗装撤去工 乗入部-A	$1.090 \times 1.000$	= 1.090 m2
ガラ処分工	$1.090 \times 0.080 \times 1.000$	= 0.087 m3
掘削工	$1.090 \times 1.073 \times 1.000$	= 1.170 m3

工種・名称	算 定 式	数 量
埋戻・締固工 (発生土)	$1.090 \times 0.000 \times 1.000 =$	0.000 m3
埋戻・締固工 (砂)	$1.090 \times 0.708 \times 1.000 - 0.184 =$	0.588 m3
	(管路控除)	
	$\phi 200 : 0.037 \times 1 \times 1.000 = 0.037$	
	$\phi 150 : 0.021 \times 1 \times 1.000 = 0.021$	
	$\phi 130 : 0.017 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 100 : 0.010 \times 1 \times 1.000 = 0.010$	
	$\phi 75 : 0.007 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 50 : 0.003 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 130\text{角} : 0.026 \times 2 \times 1.000 = 0.052$	
	$\phi 100\text{角} : 0.016 \times 4 \times 1.000 = 0.064$	
	$\phi \text{FEP}50 : 0.003 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi \text{FEP}100 : 0.013 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$= 0.184$	
残土処理工	$1.170 - 0.000 / 0.9 =$	1.170 m3
仮復旧工 乗入部-A As= 3 cm 碎石= 75 cm	$1.090 \times 1.000 =$	1.090 m2



西-2～西-3 Dタイプ 歩道部



平均土被り = 0.495 m  
掘削幅 = 1.160 m  
管路高 = 0.826 m

表層・基層こわし = 0.060 m

舗装種別 歩道部  
仮復旧As厚 = 0.030 m  
仮復旧厚 = 0.780 m

床付け深さ = 1.321 m

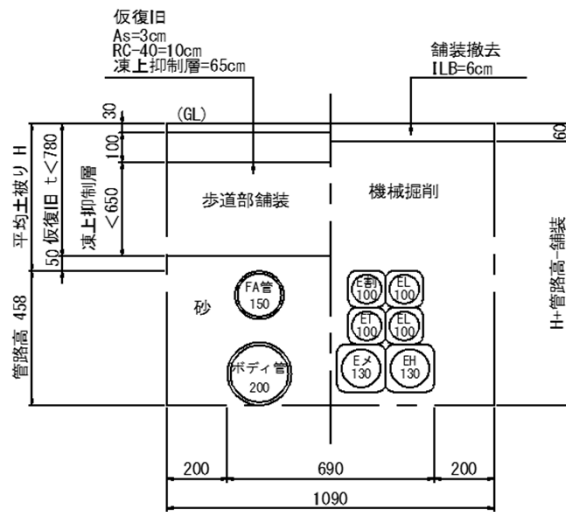
呼び径	外径 (mm)	面積 (m2)
200	216	0.037
150	165	0.021
130	147.5	0.017
100	114	0.010
75	96	0.007
50	60	0.003
130角	162	0.026
100角	125	0.016
FEP50	65	0.003
FEP100	130	0.013

1.000 m当り

工種・名称	算 定 式	数 量
舗装切断工 歩道部	$1.000 \times 2$	= 2.000 m
舗装撤去工 歩道部	$1.160 \times 1.000$	= 1.160 m2
ガラ処分工	$1.160 \times 0.060 \times 1.000$	= 0.070 m3
掘削工	$1.160 \times 1.261 \times 1.000$	= 1.463 m3

工種・名称	算 定 式	数 量
埋戻・締固工 (発生土)	$1.160 \times 0.000 \times 1.000 =$	0.000 m3
埋戻・締固工 (砂)	$1.160 \times 0.876 \times 1.000 - 0.225 =$	0.791 m3
	(管路控除)	
	$\phi 200 : 0.037 \times 1 \times 1.000 = 0.037$	
	$\phi 150 : 0.021 \times 1 \times 1.000 = 0.021$	
	$\phi 130 : 0.017 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 100 : 0.010 \times 3 \times 1.000 = 0.030$	
	$\phi 75 : 0.007 \times 3 \times 1.000 = 0.021$	
	$\phi 50 : 0.003 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 130\text{角} : 0.026 \times 2 \times 1.000 = 0.052$	
	$\phi 100\text{角} : 0.016 \times 4 \times 1.000 = 0.064$	
	$\phi \text{FEP50} : 0.003 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi \text{FEP100} : 0.013 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$= 0.225$	
残土処理工	$1.463 - 0.000 / 0.9 =$	1.463 m3
仮復旧工 歩道部 As= 3 cm 碎石= 75 cm	$1.160 \times 1.000 =$	1.160 m2

西-3～西-4 Aタイプ 歩道部



平均土被り = 0.406 m  
掘削幅 = 1.090 m  
管路高 = 0.458 m

表層・基層こわし = 0.060 m

舗装種別 歩道部  
仮復旧As厚 = 0.030 m  
仮復旧厚 = 0.780 m

床付け深さ = 0.864 m

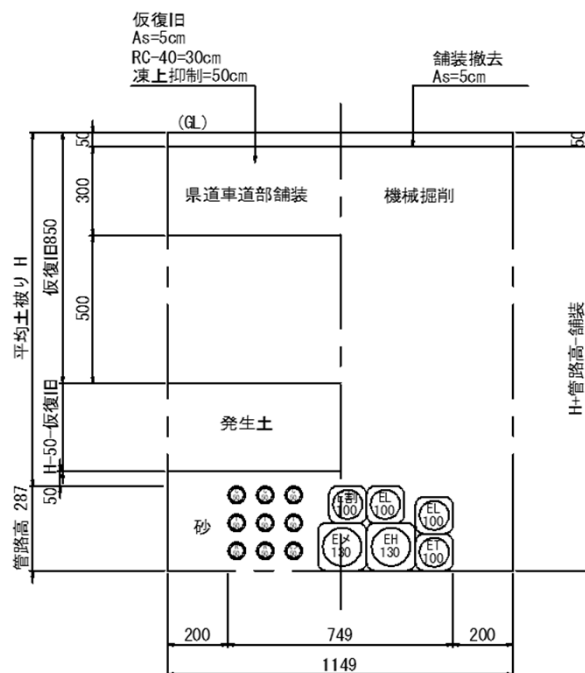
呼び径	外径 (mm)	面積 (m2)
200	216	0.037
150	165	0.021
130	147.5	0.017
100	114	0.010
75	96	0.007
50	60	0.003
130角	162	0.026
100角	125	0.016
FEP50	65	0.003
FEP100	130	0.013

1.000 m当り

工種・名称	算 定 式	数 量
舗装切断工 歩道部	$1.000 \times 2$	= 2.000 m
舗装撤去工 歩道部	$1.090 \times 1.000$	= 1.090 m2
ガラ処分工	$1.090 \times 0.060 \times 1.000$	= 0.065 m3
掘削工	$1.090 \times 0.804 \times 1.000$	= 0.876 m3

工種・名称	算 定 式	数 量
埋戻・締固工 (発生土)	$1.090 \times 0.000 \times 1.000 =$	0.000 m3
埋戻・締固工 (砂)	$1.090 \times 0.508 \times 1.000 - 0.174 =$	0.380 m3
	(管路控除)	
	$\phi 200 : 0.037 \times 1 \times 1.000 = 0.037$	
	$\phi 150 : 0.021 \times 1 \times 1.000 = 0.021$	
	$\phi 130 : 0.017 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 100 : 0.010 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 75 : 0.007 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 50 : 0.003 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 130\text{角} : 0.026 \times 2 \times 1.000 = 0.052$	
	$\phi 100\text{角} : 0.016 \times 4 \times 1.000 = 0.064$	
	$\phi \text{FEP50} : 0.003 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi \text{FEP100} : 0.013 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$= 0.174$	
残土処理工	$0.876 - 0.000 / 0.9 =$	0.876 m3
仮復旧工 歩道部 As= 3 cm 碎石= 75 cm	$1.090 \times 1.000 =$	1.090 m2

西-4～西-5 Cタイプ 県道車道部



平均土被り = 1.596 m  
掘削幅 = 1.149 m  
管路高 = 0.287 m

表層・基層こわし = 0.050 m

舗装種別 県道車道部  
仮復旧As厚 = 0.050 m  
仮復旧厚 = 0.850 m

床付け深さ = 1.883 m

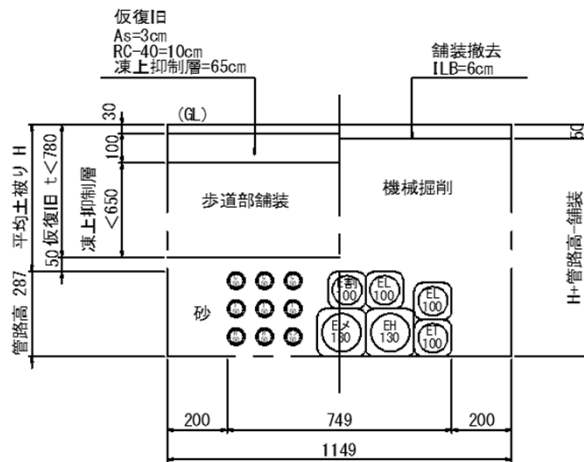
呼び径	外径 (mm)	面積 (m2)
200	216	0.037
150	165	0.021
130	147.5	0.017
100	114	0.010
75	96	0.007
50	60	0.003
130角	162	0.026
100角	125	0.016
FEP50	65	0.003
FEP100	130	0.013

1.000 m当り

工種・名称	算 定 式	数 量
舗装切断工 県道車道部	$1.000 \times 2$	= 2.000 m
舗装撤去工 県道車道部	$1.149 \times 1.000$	= 1.149 m2
ガラ処分工	$1.149 \times 0.050 \times 1.000$	= 0.057 m3
掘削工	$1.149 \times 1.833 \times 1.000$	= 2.106 m3

工種・名称	算 定 式				数 量
埋戻・締固工 (発生土)	1.149 ×	0.696 ×	1.000	=	0.800 m3
埋戻・締固工 (砂)	1.149 ×	0.337 ×	1.000	— 0.143	= 0.244 m3
	(管路控除)				
	φ 200 :	0.037 ×	×	1.000 =	0.000
	φ 150 :	0.021 ×	×	1.000 =	0.000
	φ 130 :	0.017 ×	×	1.000 =	0.000
	φ 100 :	0.010 ×	×	1.000 =	0.000
	φ 75 :	0.007 ×	×	1.000 =	0.000
	φ 50 :	0.003 ×	9 ×	1.000 =	0.027
	φ 130角 :	0.026 ×	2 ×	1.000 =	0.052
	φ 100角 :	0.016 ×	4 ×	1.000 =	0.064
	φ FEP50 :	0.003 ×	×	1.000 =	0.000
	φ FEP100 :	0.013 ×	×	1.000 =	0.000
				=	0.143
残土処理工	2.106 —	0.800 /	0.9	=	1.217 m3
仮復旧工 県道車道部 As= 5 cm 碎石= 80 cm	1.149 ×	1.000		=	1.149 m2

西-4～西-5 Cタイプ 歩道部



平均土被り = 1.596 m  
掘削幅 = 1.149 m  
管路高 = 0.287 m

表層・基層こわし = 0.060 m

舗装種別 歩道部  
仮復旧As厚 = 0.030 m  
仮復旧厚 = 0.780 m

床付け深さ = 1.883 m

呼び径	外径 (mm)	面積 (m2)
200	216	0.037
150	165	0.021
130	147.5	0.017
100	114	0.010
75	96	0.007
50	60	0.003
130角	162	0.026
100角	125	0.016
FEP50	65	0.003
FEP100	130	0.013

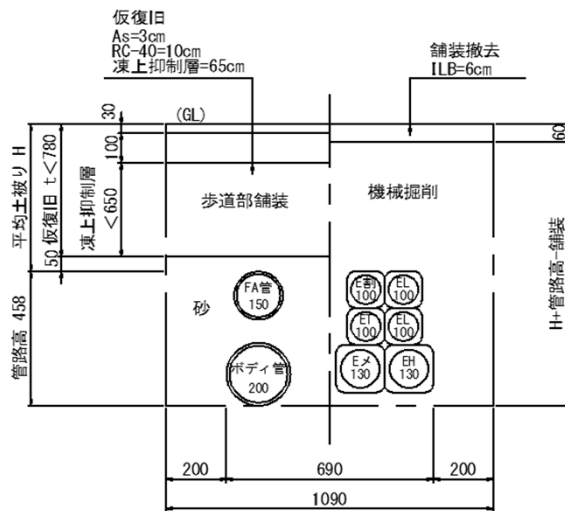
1.000 m当り

工種・名称	算 定 式	数 量
舗装切断工 歩道部	$1.000 \times 2$	= 2.000 m
舗装撤去工 歩道部	$1.149 \times 1.000$	= 1.149 m2
ガラ処分工	$1.149 \times 0.060 \times 1.000$	= 0.069 m3
掘削工	$1.149 \times 1.823 \times 1.000$	= 2.095 m3

工種・名称	算 定 式					数 量			
埋戻・締固工 (発生土)	1.149	×	0.766	×	1.000	= 0.880 m3			
埋戻・締固工 (砂)	1.149	×	0.337	×	1.000	— 0.201 = 0.186 m3			
	(管路控除)								
	φ 200	:	0.037	×	1	×	1.000	=	0.037
	φ 150	:	0.021	×	1	×	1.000	=	0.021
	φ 130	:	0.017	×		×	1.000	=	0.000
	φ 100	:	0.010	×		×	1.000	=	0.000
	φ 75	:	0.007	×		×	1.000	=	0.000
	φ 50	:	0.003	×	9	×	1.000	=	0.027
	φ 130角	:	0.026	×	2	×	1.000	=	0.052
	φ 100角	:	0.016	×	4	×	1.000	=	0.064
	φ FEP50	:	0.003	×		×	1.000	=	0.000
	φ FEP100	:	0.013	×		×	1.000	=	0.000
							=	0.201	
残土処理工	2.095	—	0.880	/	0.9	= 1.117 m3			
仮復旧工 歩道部 As= 3 cm 碎石= 75 cm	1.149	×	1.000	= 1.149 m2					



西-5～西-6 Aタイプ 歩道部



平均土被り = 0.513 m  
掘削幅 = 1.090 m  
管路高 = 0.458 m

表層・基層こわし = 0.060 m

舗装種別 歩道部  
仮復旧As厚 = 0.030 m  
仮復旧厚 = 0.780 m

床付け深さ = 0.971 m

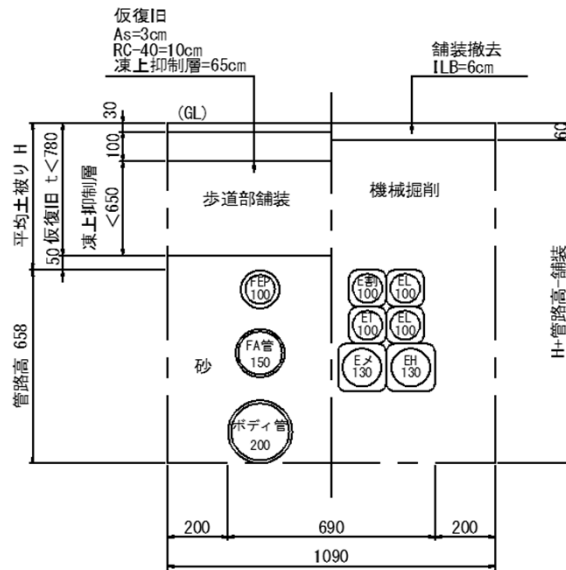
呼び径	外径 (mm)	面積 (m2)
200	216	0.037
150	165	0.021
130	147.5	0.017
100	114	0.010
75	96	0.007
50	60	0.003
130角	162	0.026
100角	125	0.016
FEP50	65	0.003
FEP100	130	0.013

1.000 m当り

工種・名称	算 定 式	数 量
舗装切断工 歩道部	1.000 × 2 =	2.000 m
舗装撤去工 歩道部	1.090 × 1.000 =	1.090 m2
ガラ処分工	1.090 × 0.060 × 1.000 =	0.065 m3
掘削工	1.090 × 0.911 × 1.000 =	0.993 m3

工種・名称	算 定 式	数 量
埋戻・締固工 (発生土)	$1.090 \times 0.000 \times 1.000 =$	0.000 m3
埋戻・締固工 (砂)	$1.090 \times 0.508 \times 1.000 - 0.174 =$	0.380 m3
	(管路控除)	
	$\phi 200 : 0.037 \times 1 \times 1.000 = 0.037$	
	$\phi 150 : 0.021 \times 1 \times 1.000 = 0.021$	
	$\phi 130 : 0.017 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 100 : 0.010 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 75 : 0.007 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 50 : 0.003 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 130\text{角} : 0.026 \times 2 \times 1.000 = 0.052$	
	$\phi 100\text{角} : 0.016 \times 4 \times 1.000 = 0.064$	
	$\phi \text{FEP}50 : 0.003 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi \text{FEP}100 : 0.013 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$= 0.174$	
残土処理工	$0.993 - 0.000 / 0.9 =$	0.993 m3
仮復旧工 歩道部 As= 3 cm 碎石= 75 cm	$1.090 \times 1.000 =$	1.090 m2

西-5～西-6 Eタイプ 歩道部



平均土被り = 0.513 m  
掘削幅 = 1.090 m  
管路高 = 0.658 m

表層・基層こわし = 0.060 m

舗装種別 歩道部  
仮復旧As厚 = 0.030 m  
仮復旧厚 = 0.780 m

床付け深さ = 1.171 m

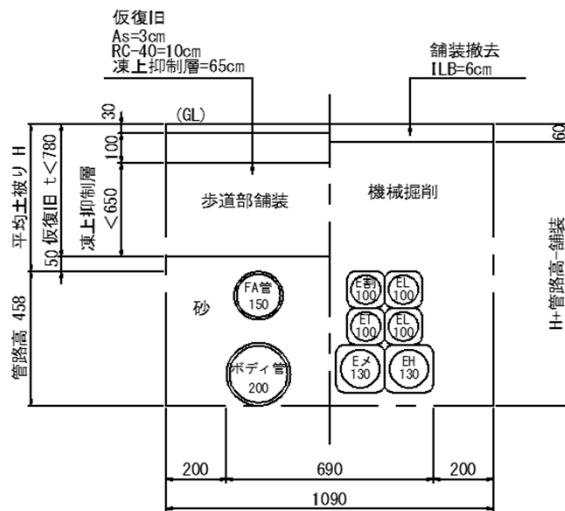
呼び径	外径 (mm)	面積 (m2)
200	216	0.037
150	165	0.021
130	147.5	0.017
100	114	0.010
75	96	0.007
50	60	0.003
130角	162	0.026
100角	125	0.016
FEP50	65	0.003
FEP100	130	0.013

1.000 m当り

工種・名称	算 定 式	数 量
舗装切断工 歩道部	$1.000 \times 2$	= 2.000 m
舗装撤去工 歩道部	$1.090 \times 1.000$	= 1.090 m2
ガラ処分工	$1.090 \times 0.060 \times 1.000$	= 0.065 m3
掘削工	$1.090 \times 1.111 \times 1.000$	= 1.211 m3

工種・名称	算 定 式	数 量
埋戻・締固工 (発生土)	$1.090 \times 0.000 \times 1.000 =$	0.000 m3
埋戻・締固工 (砂)	$1.090 \times 0.708 \times 1.000 - 0.187 =$	0.585 m3
	(管路控除)	
	$\phi 200 : 0.037 \times 1 \times 1.000 = 0.037$	
	$\phi 150 : 0.021 \times 1 \times 1.000 = 0.021$	
	$\phi 130 : 0.017 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 100 : 0.010 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 75 : 0.007 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 50 : 0.003 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 130\text{角} : 0.026 \times 2 \times 1.000 = 0.052$	
	$\phi 100\text{角} : 0.016 \times 4 \times 1.000 = 0.064$	
	$\phi \text{FEP}50 : 0.003 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi \text{FEP}100 : 0.013 \times 1 \times 1.000 = 0.013$	
	$= 0.187$	
残土処理工	$1.211 - 0.000 / 0.9 =$	1.211 m3
仮復旧工 歩道部 As= 3 cm 碎石= 75 cm	$1.090 \times 1.000 =$	1.090 m2

西-6～西-7 Aタイプ 歩道部



平均土被り = 0.345 m  
掘削幅 = 1.090 m  
管路高 = 0.458 m

表層・基層こわし = 0.060 m

舗装種別 歩道部  
仮復旧As厚 = 0.030 m  
仮復旧厚 = 0.780 m

床付け深さ = 0.803 m

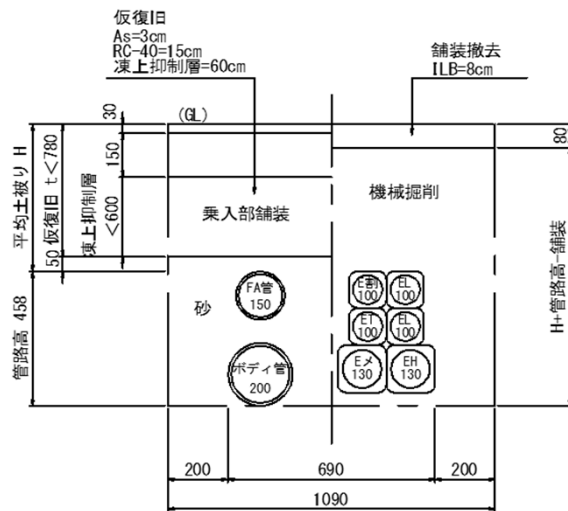
呼び径	外径 (mm)	面積 (m2)
200	216	0.037
150	165	0.021
130	147.5	0.017
100	114	0.010
75	96	0.007
50	60	0.003
130角	162	0.026
100角	125	0.016
FEP50	65	0.003
FEP100	130	0.013

1.000 m当り

工種・名称	算 定 式	数 量
舗装切断工 歩道部	$1.000 \times 2$	= 2.000 m
舗装撤去工 歩道部	$1.090 \times 1.000$	= 1.090 m2
ガラ処分工	$1.090 \times 0.060 \times 1.000$	= 0.065 m3
掘削工	$1.090 \times 0.743 \times 1.000$	= 0.810 m3

工種・名称	算 定 式	数 量
埋戻・締固工 (発生土)	$1.090 \times 0.000 \times 1.000 =$	0.000 m3
埋戻・締固工 (砂)	$1.090 \times 0.508 \times 1.000 - 0.174 =$	0.380 m3
	(管路控除)	
	$\phi 200 : 0.037 \times 1 \times 1.000 = 0.037$	
	$\phi 150 : 0.021 \times 1 \times 1.000 = 0.021$	
	$\phi 130 : 0.017 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 100 : 0.010 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 75 : 0.007 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 50 : 0.003 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 130\text{角} : 0.026 \times 2 \times 1.000 = 0.052$	
	$\phi 100\text{角} : 0.016 \times 4 \times 1.000 = 0.064$	
	$\phi \text{FEP50} : 0.003 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi \text{FEP100} : 0.013 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$= 0.174$	
残土処理工	$0.810 - 0.000 / 0.9 =$	0.810 m3
仮復旧工 歩道部 As= 3 cm 碎石= 75 cm	$1.090 \times 1.000 =$	1.090 m2

西-6～西-7 Aタイプ 乗入部



平均土被り = 0.345 m  
掘削幅 = 1.090 m  
管路高 = 0.458 m

表層・基層こわし = 0.080 m

舗装種別 歩道部  
仮復旧As厚 = 0.030 m  
仮復旧厚 = 0.780 m

床付け深さ = 0.803 m

呼び径	外径 (mm)	面積 (m2)
200	216	0.037
150	165	0.021
130	147.5	0.017
100	114	0.010
75	96	0.007
50	60	0.003
130角	162	0.026
100角	125	0.016
FEP50	65	0.003
FEP100	130	0.013

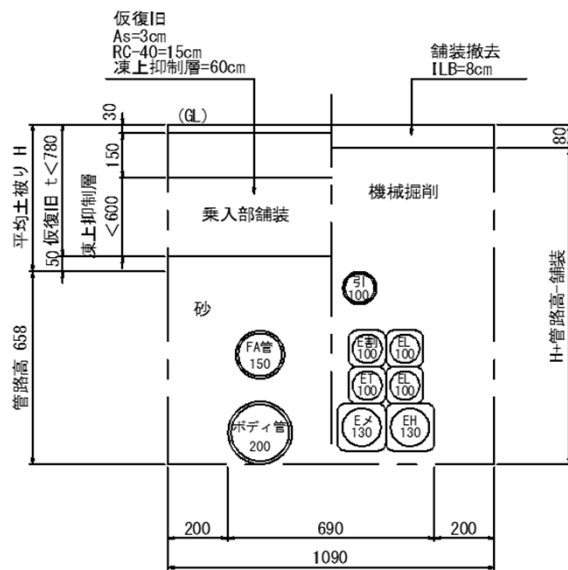
1.000 m当り

工種・名称	算 定 式	数 量
舗装切断工 歩道部	1.000 × 2 =	2.000 m
舗装撤去工 歩道部	1.090 × 1.000 =	1.090 m2
ガラ処分工	1.090 × 0.080 × 1.000 =	0.087 m3
掘削工	1.090 × 0.723 × 1.000 =	0.788 m3

工種・名称	算 定 式	数 量
埋戻・締固工 (発生土)	$1.090 \times 0.000 \times 1.000 =$	0.000 m3
埋戻・締固工 (砂)	$1.090 \times 0.508 \times 1.000 - 0.174 =$	0.380 m3
	(管路控除)	
	$\phi 200 : 0.037 \times 1 \times 1.000 = 0.037$	
	$\phi 150 : 0.021 \times 1 \times 1.000 = 0.021$	
	$\phi 130 : 0.017 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 100 : 0.010 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 75 : 0.007 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 50 : 0.003 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 130\text{角} : 0.026 \times 2 \times 1.000 = 0.052$	
	$\phi 100\text{角} : 0.016 \times 4 \times 1.000 = 0.064$	
	$\phi \text{FEP50} : 0.003 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi \text{FEP100} : 0.013 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$= 0.174$	
残土処理工	$0.788 - 0.000 / 0.9 =$	0.788 m3
仮復旧工 歩道部 As= 3 cm 碎石= 75 cm	$1.090 \times 1.000 =$	1.090 m2



西-6～西-7 Bタイプ 乗入部-A



平均土被り = 0.345 m  
掘削幅 = 1.090 m  
管路高 = 0.658 m

表層・基層こわし = 0.080 m

舗装種別 乗入部-A  
仮復旧As厚 = 0.030 m  
仮復旧厚 = 0.780 m

床付け深さ = 1.003 m

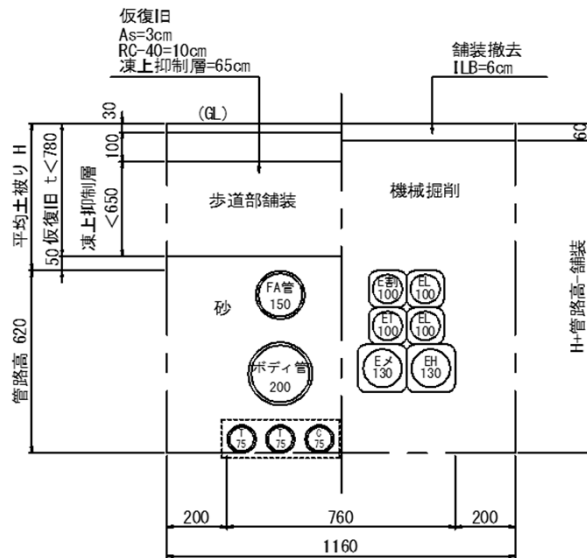
呼び径	外径 (mm)	面積 (m <sup>2</sup> )
200	216	0.037
150	165	0.021
130	147.5	0.017
100	114	0.010
75	96	0.007
50	60	0.003
130角	162	0.026
100角	125	0.016
FEP50	65	0.003
FEP100	130	0.013

1.000 m当り

工種・名称	算 定 式	数 量
舗装切断工 乗入部-A	1.000 × 2 =	2.000 m
舗装撤去工 乗入部-A	1.090 × 1.000 =	1.090 m <sup>2</sup>
ガラ処分工	1.090 × 0.080 × 1.000 =	0.087 m <sup>3</sup>
掘削工	1.090 × 0.923 × 1.000 =	1.006 m <sup>3</sup>

工種・名称	算 定 式	数 量
埋戻・締固工 (発生土)	$1.090 \times 0.000 \times 1.000 =$	0.000 m3
埋戻・締固工 (砂)	$1.090 \times 0.708 \times 1.000 - 0.184 =$	0.588 m3
	(管路控除)	
	$\phi 200 : 0.037 \times 1 \times 1.000 = 0.037$	
	$\phi 150 : 0.021 \times 1 \times 1.000 = 0.021$	
	$\phi 130 : 0.017 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 100 : 0.010 \times 1 \times 1.000 = 0.010$	
	$\phi 75 : 0.007 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 50 : 0.003 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 130\text{角} : 0.026 \times 2 \times 1.000 = 0.052$	
	$\phi 100\text{角} : 0.016 \times 4 \times 1.000 = 0.064$	
	$\phi \text{FEP50} : 0.003 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi \text{FEP100} : 0.013 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$= 0.184$	
残土処理工	$1.006 - 0.000 / 0.9 =$	1.006 m3
仮復旧工 乗入部-A As= 3 cm 碎石= 75 cm	$1.090 \times 1.000 =$	1.090 m2

西-6～西-7 Fタイプ 歩道部



平均土被り = 0.345 m  
掘削幅 = 1.160 m  
管路高 = 0.620 m

表層・基層こわし = 0.060 m

舗装種別 歩道部  
仮復旧As厚 = 0.030 m  
仮復旧厚 = 0.780 m

床付け深さ = 0.965 m

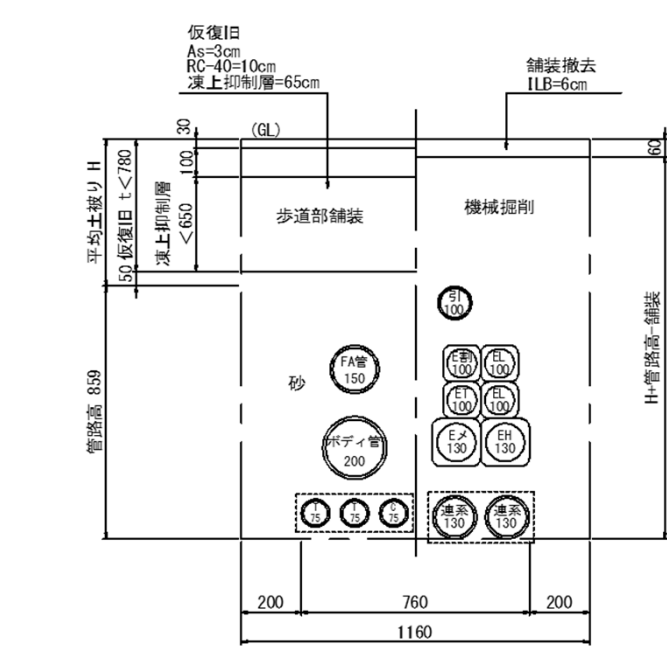
呼び径	外径 (mm)	面積 (m2)
200	216	0.037
150	165	0.021
130	147.5	0.017
100	114	0.010
75	96	0.007
50	60	0.003
130角	162	0.026
100角	125	0.016
FEP50	65	0.003
FEP100	130	0.013

1.000 m当り

工種・名称	算 定 式	数 量
舗装切断工 歩道部	$1.000 \times 2$	= 2.000 m
舗装撤去工 歩道部	$1.160 \times 1.000$	= 1.160 m2
ガラ処分工	$1.160 \times 0.060 \times 1.000$	= 0.070 m3
掘削工	$1.160 \times 0.905 \times 1.000$	= 1.050 m3

工種・名称	算 定 式	数 量
埋戻・締固工 (発生土)	$1.160 \times 0.000 \times 1.000 =$	0.000 m3
埋戻・締固工 (砂)	$1.160 \times 0.670 \times 1.000 - 0.195 =$	0.582 m3
	(管路控除)	
	$\phi 200 : 0.037 \times 1 \times 1.000 = 0.037$	
	$\phi 150 : 0.021 \times 1 \times 1.000 = 0.021$	
	$\phi 130 : 0.017 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 100 : 0.010 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 75 : 0.007 \times 3 \times 1.000 = 0.021$	
	$\phi 50 : 0.003 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 130\text{角} : 0.026 \times 2 \times 1.000 = 0.052$	
	$\phi 100\text{角} : 0.016 \times 4 \times 1.000 = 0.064$	
	$\phi \text{FEP}50 : 0.003 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi \text{FEP}100 : 0.013 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$= 0.195$	
残土処理工	$1.050 - 0.000 / 0.9 =$	1.050 m3
仮復旧工 歩道部 As= 3 cm 碎石= 75 cm	$1.160 \times 1.000 =$	1.160 m2

西-6～西-7 Gタイプ 歩道部



平均土被り	=	0.345	m
掘削幅	=	1.160	m
管路高	=	0.859	m

表層・基層こわし = 0.060 m

舗装種別 歩道部

恢復旧As厚 = 0.030 m

恢復旧厚	=	0.780	m
------	---	-------	---

床付け深さ = 1.204 m

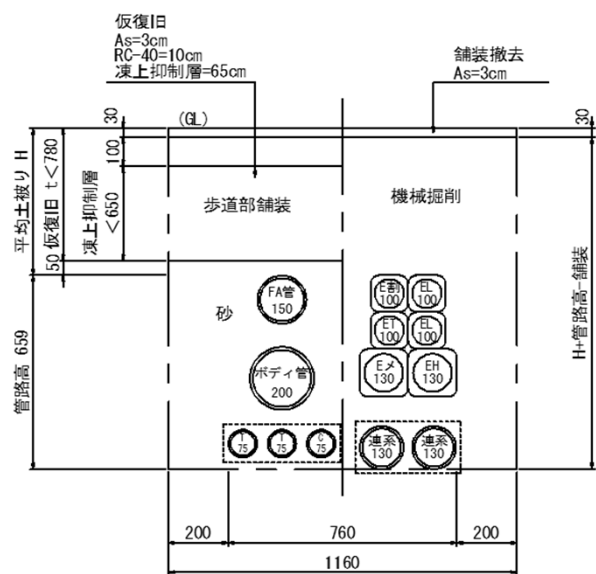
呼び径	外径 (mm)	面積 (m2)
200	216	0.037
150	165	0.021
130	147.5	0.017
100	114	0.010
75	96	0.007
50	60	0.003
130角	162	0.026
100角	125	0.016
FEP50	65	0.003
FEP100	130	0.013

1.000 m当り

工種・名称	算 定 式	数 量
舗装切断工 歩道部	$1.000 \times 2$	$= 2.000 \text{ m}$
舗装撤去工 歩道部	$1.160 \times 1.000$	$= 1.160 \text{ m}^2$
ガラ処分工	$1.160 \times 0.060 \times 1.000$	$= 0.070 \text{ m}^3$
掘削工	$1.160 \times 1.144 \times 1.000$	$= 1.327 \text{ m}^3$

工種・名称	算 定 式	数 量
埋戻・締固工 (発生土)	$1.160 \times 0.000 \times 1.000 =$	0.000 m3
埋戻・締固工 (砂)	$1.160 \times 0.909 \times 1.000 - 0.225 =$	0.829 m3
	(管路控除)	
	$\phi 200 : 0.037 \times 1 \times 1.000 = 0.037$	
	$\phi 150 : 0.021 \times 1 \times 1.000 = 0.021$	
	$\phi 130 : 0.017 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 100 : 0.010 \times 3 \times 1.000 = 0.030$	
	$\phi 75 : 0.007 \times 3 \times 1.000 = 0.021$	
	$\phi 50 : 0.003 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 130\text{角} : 0.026 \times 2 \times 1.000 = 0.052$	
	$\phi 100\text{角} : 0.016 \times 4 \times 1.000 = 0.064$	
	$\phi \text{FEP50} : 0.003 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi \text{FEP100} : 0.013 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$= 0.225$	
残土処理工	$1.327 - 0.000 / 0.9 =$	1.327 m3
仮復旧工 歩道部 As= 3 cm 碎石= 75 cm	$1.160 \times 1.000 =$	1.160 m2

西-6～西-7 Hタイプ 歩道部（カラー舗装）



平均土被り = 0.345 m  
掘削幅 = 1.160 m  
管路高 = 0.659 m

表層・基層こわし = 0.030 m

舗装種別 カラー舗装  
仮復旧As厚 = 0.030 m  
仮復旧厚 = 0.780 m

床付け深さ = 1.004 m

呼び径	外径 (mm)	面積 (m2)
200	216	0.037
150	165	0.021
130	147.5	0.017
100	114	0.010
75	96	0.007
50	60	0.003
130角	162	0.026
100角	125	0.016
FEP50	65	0.003
FEP100	130	0.013

1.000 m当り

工種・名称	算 定 式	数 量
舗装切断工 カラー舗装	$1.000 \times 2$	= 2.000 m
舗装撤去工 カラー舗装	$1.160 \times 1.000$	= 1.160 m2
ガラ処分工	$1.160 \times 0.030 \times 1.000$	= 0.035 m3
掘削工	$1.160 \times 0.974 \times 1.000$	= 1.130 m3

工種・名称	算 定 式	数 量
埋戻・締固工 (発生土)	$1.160 \times 0.000 \times 1.000 =$	0.000 m3
埋戻・締固工 (砂)	$1.160 \times 0.709 \times 1.000 - 0.215 =$	0.607 m3
	(管路控除)	
	$\phi 200 : 0.037 \times 1 \times 1.000 = 0.037$	
	$\phi 150 : 0.021 \times 1 \times 1.000 = 0.021$	
	$\phi 130 : 0.017 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 100 : 0.010 \times 2 \times 1.000 = 0.020$	
	$\phi 75 : 0.007 \times 3 \times 1.000 = 0.021$	
	$\phi 50 : 0.003 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi 130\text{角} : 0.026 \times 2 \times 1.000 = 0.052$	
	$\phi 100\text{角} : 0.016 \times 4 \times 1.000 = 0.064$	
	$\phi \text{FEP50} : 0.003 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$\phi \text{FEP100} : 0.013 \times \times 1.000 = 0.000$	
	$= 0.215$	
残土処理工	$1.130 - 0.000 / 0.9 =$	1.130 m3
仮復旧工 歩道部 As= 3 cm 碎石= 75 cm	$1.160 \times 1.000 =$	1.160 m2



### 3. 電 線 共 同 溝

### 3 電 線 共 同 溝

#### 3-1. 電 線 共 同 溝 集 計 表

##### (1) 基礎工

項 目	規 格	種別	単位	数量	備 考
再生クラッシュラン基礎工	RC-40	基礎工	m2	71.1	
敷板	(プレキャスト製)	基礎工	組	7	
モルタル工	1:3(早強)	基礎工	m3	1.3	

##### (2) プレキャストボックス設置工

項 目	規 格	種別	単位	数量	備 考
特殊部Ⅰ型(BOX型)	1200×1800×3500	本體工	個	1	歩道設置型
特殊部Ⅰ型(BOX型)	1200×1800×4000	本體工	個	4	歩道設置型
特殊部Ⅰ型(BOX型)車道横断	1200×1800×5000	本體工	個	1	車道設置型
特殊部Ⅰ型(BOX型)車道横断	1200×1800×5000	本體工	個		歩道設置型
特殊部Ⅰ型(BOX型)車道横断	1200×1800×5500	本體工	個		歩道設置型
特殊部Ⅰ型(BOX型)	1200×1800×5500	本體工	個		歩道設置型
特殊部Ⅰ型(BOX型)車道横断	1200×1800×6000	本體工	個	1	歩道設置型
特殊部通信Ⅱ型(BOX型)	950×1500×2200	本體工	個		歩道設置型
通信接続枡	500×1050×2000	本體工	個	3	
分岐枡	450×5000×900	本體工	個	8	
サイドボックス	1000×600×650	本體工	個	2	
サイドボックス	1200×400×650	本體工	個	1	
地上機器ハンドホール(蓋有)	995×710×(1340+100)	本體工	個	1	
地上機器ハンドホール(蓋無)	995×580	本體工	個	1	

##### (3) 蓋板設置工

項 目	規 格	種別	単位	数量	備 考
特殊部Ⅰ型(BOX型)	φ750用マンホール	本體工	個	1	車道設置用
特殊部Ⅰ型(BOX型)	φ750用マンホール	本體工	個	6	歩道設置用
特殊部Ⅱ型(BOX型)	φ750用マンホール	本體工	個		歩道設置用
特殊部開口用仮蓋	480×1095	本體工	個	8	
通信接続枡	740×2000	本體工	個	3	
分岐枡	900×630	本體工	個	8	
横置機器H.H用鋼製蓋	337×865	本體工	個	1	

## (4) 管路材設置工

項 目	規 格	種別	単位	数量	備 考
管路材設置工	角型FEP管 φ 130	本體工	m	717.1	直管L=5.3m
	角型FEP管 φ 100	本體工	m	1341.7	直管L=5.3m
	ボディ管VP φ 200(直)	本體工	m	212.7	直管L=5.0m
	ボディ管VP φ 200(曲)	本體工	m	6.6	曲管L=1.0m(R=5.0m)
	ボディ管VP φ 200(曲)	本體工	m	83.1	曲管L=1.0m(R=10.0m)
	フリーアクセス-V管 φ 150(直管)	本體工	m	237.8	直管L=5.0m
	フリーアクセス-V管 φ 150(曲管)	本體工	m	6.6	曲管L=1.0m(R=5.0m)
	フリーアクセス-V管 φ 150(曲管)	本體工	m	83.1	曲管L=1.0m(R=10.0m)
	PV管 φ 50(直管)	本體工	m	97.4	直管L=5.0m
	PV管 φ 50(曲管)	本體工	m	60.2	曲管L=1.0m(R=5.0m)
	PV管 φ 50(曲管)	本體工	m	36.0	曲管L=1.0m(R=10.0m)
	SU φ 50(さや管)	本體工	m	1594.9	直管L=5.0m
	SU φ 30(さや管)	本體工	m	1594.9	直管L=5.0m
ダクトスリーブ取付工	角型FEP φ 130	本體工	個	52	L=200
	角型FEP φ 100	本體工	個	156	L=200
	ECVP φ 130	本體工	個	14	L=450
	ECVP φ 100	本體工	個	50	L=450
	ボディ管VP φ 200	本體工	個	28	L=450
	フリーアクセス-V管	本體工	個	28	L=305
	PV管 φ 75	本體工	個	44	L=360
	PV管 φ 50	本體工	個	62	L=325
	FEP φ 100	本體工	個	1	
	FEP φ 50	本體工	個	4	
差込オス継手取付工	角型FEP管 φ 130用	本體工	個	12	
	角型FEP管 φ 100用	本體工	個	36	
ロータス管取付工	φ 200(起点側)	本體工	個	8	L=1600(有効長1200)
	φ 200(終点側)	本體工	個	8	L=1350(有効長1140)
スライド管取付工	φ 200	本體工	個	8	L=1000(有効長620)
管枕設置工	φ 200用	本體工	個	396	
	φ 150用	本體工	個	211	
	φ 75用	本體工	個		
	φ 50用	本體工	個	240	

## (5) 埋設シート、防護板設置工

項 目	規 格	種別	単位	数量	備 考
管路埋設標識シート	W=600	本體工	m	21.4	折り込み含まない
	W=400	本體工	m	347.8	折り込み含まない
	W=300	本體工	m	349.5	折り込み含まない
防護板	SS400	本體工	kg	958.3	
滑剤	1000g/缶	本體工	缶	9	ベルソープ
	1000g/缶	本體工	缶	6	TACソープW

### 3-2. 基礎工集計表

西側

名 称		基礎碎石 RC-40 (m <sup>2</sup> )	敷板 (プレキャスト製) (組)	敷モルタル 1:3(早強) (m <sup>3</sup> )	備 考
特殊部 I 型 (BOX型)	1200×1800×3500	6.084	1	0.110	1 基
特殊部 I 型 (BOX型)	1200×1800×4000	20.592	3	0.375	3 基
特殊部 I 型 (BOX型)	1200×1800×4000	8.020	1	0.145	1 基
特殊部 I 型 (BOX型) 車道横断	1200×1800×5000	9.750	1	0.177	1 基
特殊部 I 型 (BOX型) 車道横断	1200×1800×6000	11.140	1	0.203	1 基
通信接続枳	500×1050×2000	5.796		0.097	3 基
分岐枳	450×500×900	7.515		0.120	8 基
地上機器用ハンドホール	995×710×1440	1.308		0.021	1 基
地上機器用ハンドホール	995×380×1440	0.894		0.014	1 基
合計		71.099	7	1.262	

## (1) 基礎工計算書

電線共同溝(西-5)		
特殊部Ⅰ型(BOX型)	1200×1800×3500 (2連)	1基
工種・名称	算式	数量
基礎碎石 (RC-40)	$(1.560 \times 3.900 + \quad \times \quad) \times 1 \text{ 基} =$	6.084 m2
敷板 (プレキャスト製)	$\quad \quad \quad 1 \text{ 基} =$	1組
敷モルタル (1:3)	$\{(1.460 \times 3.800 + \quad \times \quad) \times 0.020 - \pi/4 \times 0.150^2 \times 0.020 \times 2\} \times 1 \text{ 基} =$	0.110 m3

電線共同溝(西-2, 西-3, 西-6)		
特殊部Ⅰ型(BOX型)	1200×1800×4000 (2連)	3基
工種・名称	算式	数量
基礎碎石 (RC-40)	$(1.560 \times 4.400 + \quad \times \quad) \times 3 \text{ 基} =$	20.592 m2
敷板 (プレキャスト製)	$\quad \quad \quad 3 \text{ 基} =$	3組
敷モルタル (1:3)	$\{(1.460 \times 4.300 + \quad \times \quad) \times 0.020 - \pi/4 \times 0.150^2 \times 0.020 \times 2\} \times 3 \text{ 基} =$	0.375 m3

電線共同溝(西-4)		
特殊部Ⅰ型(BOX型)	1200×1800×4000 (2連)	1基
工種・名称	算式	数量
基礎碎石 (RC-40)	$(1.560 \times 4.400 + 1.360 \times 0.850) \times 1 \text{ 基} =$	8.020 m2
敷板 (プレキャスト製)	$\quad \quad \quad 1 \text{ 基} =$	1組
敷モルタル (1:3)	$\{(1.460 \times 4.300 + 1.260 \times 0.800) \times 0.020 - \pi/4 \times 0.150^2 \times 0.020 \times 2\} \times 1 \text{ 基} =$	0.145 m3

電線共同溝(西-1)		
特殊部Ⅰ型(BOX型) 車道横断	1200×1800×5000 (3連)	1基
工種・名称	算式	数量
基礎碎石 (RC-40)	$(1.560 \times 5.400 + 1.560 \times 0.850) \times 1 \text{ 基} =$	9.750 m2
敷板 (プレキャスト製)	$\quad \quad \quad 1 \text{ 基} =$	1組
敷モルタル (1:3)	$\{(1.460 \times 5.300 + 1.460 \times 0.800) \times 0.020 - \pi/4 \times 0.150^2 \times 0.020 \times 3\} \times 1 \text{ 基} =$	0.177 m3

電線共同溝(西-7)		
特殊部Ⅰ型(BOX型) 車道横断	1200×1800×6000 (3連)	1基
工種・名称	算式	数量
基礎碎石 (RC-40)	$(1.560 \times 6.400 + 1.360 \times 0.850) \times 1 \text{ 基} =$	11.140 m2
敷板 (プレキャスト製)	$\quad \quad \quad 1 \text{ 基} =$	1組
敷モルタル (1:3)	$\{(1.460 \times 6.300 + 1.260 \times 0.800) \times 0.020 - \pi/4 \times 0.150^2 \times 0.020 \times 3\} \times 1 \text{ 基} =$	0.203 m3

電線共同溝(西-1T, 西-2T, 西-3T)		
通信接続樹	500×1050×2000 ( 1 連)	3 基
工 種・名 称	算 式	数 量
基礎碎石 (RC-40)	$0.840 \times 2.300 \times 3 \text{ 基} =$	5.796 m2
敷モルタル (1:3)	$( 0.740 \times 2.200 \times 0.020 - \pi/4 \times 0.050^2 \times 0.020 \times 2 ) \times 3 \text{ 基} =$	0.097 m3

電線共同溝(西-1E～西-8E)		
分岐樹	450×500×900 ( 1 連)	8 基
工 種・名 称	算 式	数 量
基礎碎石 (RC-40)	$0.770 \times 1.220 \times 8 \text{ 基} =$	7.515 m2
敷モルタル (1:3)	$( 0.670 \times 1.120 \times 0.020 - \pi/4 \times 0.050^2 \times 0.020 \times 1 ) \times 8 \text{ 基} =$	0.120 m3

電線共同溝(西-1)		
地上機器用ハンドホール	995×710×1440 ( 1 連)	1 基
工 種・名 称	算 式	数 量
基礎碎石 (RC-40)	$1.295 \times 1.010 \times 1 \text{ 基} =$	1.308 m2
敷モルタル (1:3)	$( 1.195 \times 0.910 \times 0.020 - \pi/4 \times 0.150^2 \times 0.020 \times 1 ) \times 1 \text{ 基} =$	0.021 m3

電線共同溝(西-6)		
地上機器用ハンドホール	995×380×1440 ( 1 連)	1 基
工 種・名 称	算 式	数 量
基礎碎石 (RC-40)	$1.295 \times 0.690 \times 1 \text{ 基} =$	0.894 m2
敷モルタル (1:3)	$( 1.195 \times 0.590 \times 0.020 - \pi/4 \times 0.150^2 \times 0.020 \times 1 ) \times 1 \text{ 基} =$	0.014 m3

電線共同溝(西-3, 西-4)		
地上機器用ハンドホール	995×380 ( 1 連)	3 基
工 種・名 称	算 式	数 量
基礎碎石 (RC-40)	$1.295 \times 0.590 \times 3 \text{ 基} =$	2.292 m2
敷モルタル (1:3)	$( 1.195 \times 0.490 \times 0.020 - \pi/4 \times 0.150^2 \times 0.020 \times 1 ) \times 3 \text{ 基} =$	0.034 m3

3-3. 特殊部・樹重量表

特殊部・樹		箇所	Ⅰ型		Ⅱ型 通信	通信接続樹	分岐樹	妻 壁		ボックスブロッ ク 1個当り質量	サイドボックス (横断ダクト)	サイドボックス (横断ダクト)	調整 リング	地上機器 ブロック	鉄 蓋 (枚)	仮蓋 (枚)	基礎工 敷板(枚)	備 考
			1200×1800 ×1500	1200×1800 ×2000	950×1500× 2200	500×1050× 2000	450×500× 900	オス	メス	本体+妻壁	1000×600× 650	1200×400× 650	φ750	395×995			B1560×H100	
Ⅰ型	A	1	1 3290kg					1 1140kg		1 4430kg		1 1185kg	2 590kg		1 124kg		1 740kg	西-1
	B		1 3290kg							1 3290kg							1 585kg	
	C			1 4480kg					1 1140kg	1 5620kg							1 780kg	
Ⅰ型	A	1		1 4445kg				1 1140kg		1 5585kg			1 160kg		1 104kg		2 1150kg	西-2
	B			1 4460kg					1 1140kg	1 5600kg				1 120kg		1 45kg	1 565kg	
Ⅰ型	A	1	1 4445kg	1 4445kg				1 1140kg		2 10030kg			1 210kg		1 104kg		2 1150kg	西-3
	B			1 4460kg					1 1140kg	1 5600kg				1 160kg		1 45kg	1 565kg	
Ⅰ型	A	1		1 4345kg				1 1140kg		1 5485kg	1 1225kg		1 160kg		1 104kg		2 1150kg	西-4
	B			1 4360kg					1 1140kg	1 5500kg				1 120kg		1 45kg	1 565kg	
Ⅰ型	A	1	1 3455kg					1 1140kg		1 4595kg							1 740kg	西-5
	B			1 4445kg					1 1140kg	1 5585kg					1 104kg		1 780kg	
Ⅰ型	A	1		1 4445kg				1 1140kg		1 5585kg			1 210kg		1 104kg		2 1150kg	西-6
	B			1 4480kg					1 1140kg	1 5620kg							1 565kg	
Ⅰ型	A	1		1 4345kg				1 1140kg		1 5485kg	1 1225kg		1 270kg		1 104kg		2 1345kg	西-7
	B			1 4360kg						1 4360kg				1 240kg		1 45kg	1 585kg	
	C			1 4460kg					1 1140kg	1 5600kg				1 160kg		1 45kg	1 565kg	
通信接続樹		3				3 4920kg		3 660kg	3 660kg	3 6240kg					3 680kg			西-1T, 西-2T, 西-3T
分岐樹		8					8 4800kg			8 4800kg					8 610kg			西-1E～西-8E
西側 計			4	13		3	8	10	10	28	2	1	7	5	18	5	21	

横置H.H. (上部)	1540kg	西-1
連結ダクト	1023kg	横置1基 蓋有
蓋	160kg	995×710×(1340+100)

横置H.H. (上部)	810kg	西-6
連結ダクト	175kg	横置1基 蓋無
蓋	95kg	

### 3-4. 管路材数量計算書



(1) 管路材数量総括表

電力用管路(角型FEP φ 130電力管)数量総括表

名 称	規 格	単 位	西側	東側	道路横断部	数量
管 路 長		m	358.5			358.5
直 管	L=5.25m	m	717.1			717.1
		本	144			144
差込オス継手	φ 130用	個	12			12

電力用管路(角型FEP φ 100電力管)数量総括表

名 称	規 格	単 位	西側	東側	道路横断部	数量
管 路 長		m	670.9			670.9
直 管	L=5.25m	m	1341.7			1341.7
		本	274			274
差込オス継手	φ 130用	個	36			36

通信用管路(φ200ボディ管)数量総括表

名 称	規 格	単 位	西側	東側	数量
管 路 長		m	302.3		302.3
直 管		m	212.692		212.692
	L=5.00m	本	47		47
曲 管	L=1.00m (R=5.0m)	m	6.6		6.6
		本	7		7
	L=1.00m (R=10.0m)	m	83.1		83.1
		本	88		88
	合 計	m	89.7		89.7
ロ ー タ ス 管	起点側 (L=1.62m)	本	8		8
	終点側 (L=1.35m)	本	8		8
ス ラ イ ド 管	L=1.00m	本	8		8
管 台	φ200用	個	396		396

通信用管路(φ150FA管)数量総括表

名 称	規 格	単 位	西側	東側	数量
管 路 長		m	327.5		327.5
直 管	L=5.00m	m	237.8		237.8
		本	51		51
曲 管	L=1.00m (R=5.0m)	m	6.6		6.6
		本	7		7
	L=1.00m (R=10.0m)	m	83.1		83.1
		本	88		88
	合 計	m	89.7		89.7
管 台	φ150用	個	211		211

通信用管路(PVφ50)数量総括表

名 称	規 格	単 位	西側	東側	道路横断部	数量
管 路 長		m	21.5			21.5
直 管	L=5.00m	m	97.4			97.4
		本	27			27
曲 管	L=1.00m(R=5.0m)	m	60.2			60.2
		本	63			63
	L=1.00m(R=10.0m)	m	36.0			36.0
		本	36			36
	合 計	m	96.2			96.2
管 台	φ50用	個	240			240

通信用管路(φ50さや管)数量総括表

名 称	規 格	単 位	西側	東側	数量
管 路 長		m	319.0		319.0
直 管	L=5.00m	m	1594.9		1594.9
		本	340		340

通信用管路(φ30さや管)数量総括表

名 称	規 格	単 位	西側	東側	数量
管 路 長		m	319.0		319.0
直 管	L=5.00m	m	1594.9		1594.9
		本	340		340



## (2) 管路材数量調書

CCBOX 電力用管路(角型FEP φ 130) 電力管

区 間	管路 条数	管 路 長			直管 5.25m		差込オス継手	
		実延長	管路長	総延長	1条数	総 数	個数	総 数
【西側】								
西-1 ～ 西-2	2	17.348	17.348	34.696	4	8	1	2
西-2 ～ 西-3	2	71.34	71.34	142.68	14	28	1	2
西-3 ～ 西-4	2	107.581	107.581	215.162	21	42	1	2
西-4 ～ 西-5	2	21.66	21.66	43.32	5	10	1	2
西-5 ～ 西-6	2	24.939	24.939	49.878	5	10	1	2
西-6 ～ 西-7	2	115.674	115.674	231.348	23	46	1	2
合 計			358.542	717.084		144		12

CCBOX 電力用管路(角型FEP φ 100) 電力管

区 間	管路 条数	管 路 長			直管 5.25m		差込オス継手	
		実延長	管路長	総延長	1条数	総 数	個数	総 数
【西側】								
西-1 ～ 西-2	2	17.348	17.348	34.696	4	8	1	2
西-2 ～ 西-3	2	71.34	71.340	142.680	14	28	1	2
西-3 ～ 西-4	2	107.581	107.581	215.162	21	42	1	2
西-4 ～ 西-5	2	21.66	21.660	43.320	5	10	1	2
西-5 ～ 西-6	2	24.939	24.939	49.878	5	10	1	2
西-6 ～ 西-7	2	115.674	115.674	231.348	23	46	1	2
西-2 ～ 西-1E	2	45.011	45.011	90.022	9	18	1	2
西-1E ～ 西-3	2	25.429	25.429	50.858	5	10	1	2
西-3 ～ 西-2E	2	52.08	52.080	104.160	10	20	1	2
西-2E ～ 西-3E	2	11.308	11.308	22.616	3	6	1	2
西-3E ～ 西-4	2	42.391	42.391	84.782	9	18	1	2
西-5 ～ 西-4E	2	14.423	14.423	28.846	3	6	1	2
西-4E ～ 西-6	2	9.616	9.616	19.232	2	4	1	2
西-6 ～ 西-5E	2	9.681	9.681	19.362	2	4	1	2
西-5E ～ 西-6E	2	42.517	42.517	85.034	9	18	1	2
西-6E ～ 西-7E	2	23.724	23.724	47.448	5	10	1	2
西-7E ～ 西-8E	2	17.8	17.800	35.600	4	8	1	2
西-8E ～ 西-7	2	18.35	18.350	36.700	4	8	1	2
合 計			670.872	1341.744		274		36

## CCBOX 通信用管路(φ200) ボディ管

区 間	管路 条数	管 路 長										直管L=5.00m		曲管L=1.00m				ロータス管			管 台		
		実延長	控除長起点側	控除長終点側	管路長	直管延長	直管総延長	曲管延長		曲管総延長		1条数	総数	1条数	総数	1条数	総数	起点側	終点側		個数	箇所	総数
			1：Bd管一体式 2：ボルト固定	1：Bd管一体式 2：ボルト固定				R=5.0m	R=10.0m	R=5.0m	R=10.0m			R=5.0m		R=10.0m		L=1.62m	L=1.35m	L=1.00m			
【西側】																							
西-1 ～ 西-2	1	17.326	1	1	13.886	4.861	4.861		9.025		9.025	1	1			10	10	1	1	1	2	12	24
西-2 ～ 西-1T	1	14.680	1	1	11.240	7.240	7.240		4.000		4.000	2	2			4	4	1	1	1	2	7	14
西-1T ～ 西-3	1	54.644	1	1	51.204	31.128	31.128		20.076		20.076	7	7			21	21	1	1	1	2	36	72
西-3 ～ 西-2T	1	57.849	1	1	54.409	34.135	34.135		20.274		20.274	7	7			21	21	1	1	1	2	38	76
西-2T ～ 西-4	1	47.339	1	1	43.899	30.432	30.432		13.467		13.467	7	7			14	14	1	1	1	2	29	58
西-5 ～ 西-6	1	24.341	1	1	20.901	11.797	11.797	6.557	2.547	6.557	2.547	3	3	7	7	3	3	1	1	1	2	15	30
西-6 ～ 西-3T	1	59.867	1	1	56.427	48.059	48.059		8.368		8.368	10	10			9	9	1	1	1	2	33	66
西-3T ～ 西-7	1	53.807	1	1	50.367	45.040	45.040		5.327		5.327	10	10			6	6	1	1	1	2	28	56
合 計					302.333		212.692			6.557	83.084		47		7		88	8	8	8			396

CCBOX 通信用管路(φ150) FA管

区間	管路条数	管 路 長										直管L=5.00m		曲管L=1.00m				管 台		
		実延長	控除長	管路長	直管延長	直管総延長	曲管延長		曲管総延長		1条数	総数	1条数	総数	1条数	総数	個数	箇所	総数	
			1：両側 2：片側				R=5.0m	R=10.0m	R=5.0m	R=10.0m			R=5.0m		R=10.0m					
【西側】																				
西-1 ～ 西-2	1	17.326	1	17.026	8.001	8.001		9.025	0.000	9.025	2	2	0	0	10	10	1	14	14	
西-2 ～ 西-1T	1	14.680	1	14.380	10.380	10.380		4.000	0.000	4.000	3	3	0	0	4	4	1	9	9	
西-1T ～ 西-3	1	54.644	1	54.344	34.268	34.268		20.076	0.000	20.076	7	7	0	0	21	21	1	38	38	
西-3 ～ 西-2T	1	57.849	1	57.549	37.275	37.275		20.274	0.000	20.274	8	8	0	0	21	21	1	39	39	
西-2T ～ 西-4	1	47.339	1	47.039	33.572	33.572		13.467	0.000	13.467	7	7	0	0	14	14	1	30	30	
西-5 ～ 西-6	1	24.341	1	24.041	14.937	14.937	6.557	2.547	6.557	2.547	3	3	7	7	3	3	1	17	17	
西-6 ～ 西-3T	1	59.867	1	59.567	51.199	51.199		8.368	0.000	8.368	11	11	0	0	9	9	1	34	34	
西-3T ～ 西-7	1	53.807	1	53.507	48.180	48.180		5.327	0.000	5.327	10	10	0	0	6	6	1	30	30	
合 計				327.453		237.812			6.557	83.084		51		7		88			211	

CCBOX 通信用管路(PVφ50) 通信管

区  間	管路 条数	管 路 長										直管L=5.00m		曲管L=1.00m				管 台		
		実延長	控除長	管路長	直管延長	直管総延長	曲管延長		曲管総延長		1条数	総数	1条数	総数	1条数	総数	個数	箇所	総数	
			1：両側 2：片側					R=5.0m	R=10.0m	R=5.0m	R=10.0m			R=5.0m		R=10.0m				
【西側】																				
西-4                      ~    西-5	9	21.980	1	21.510	10.826	97.434	6.684	4.000	60.156	36.000	3	27	7	63	4	36	15	16	240	
合                      計				21.510		97.434			60.156	36.000		27		63		36			240	

CCBOX 通信用管路(φ50) さや管

区 間	管路 条数	管 路 長				直管L=5.00m	
		実延長	控除長	管路長	総延長	1条数	総数
			1: 両側 2: 片側				
【西側】							
西-1            ~ 西-2	5	17.326	1	15.966	79.830	4	20
西-2            ~ 西-1T	5	14.680	1	13.320	66.600	3	15
西-1T           ~ 西-3	5	54.644	1	53.284	266.420	11	55
西-3            ~ 西-2T	5	57.849	1	56.489	282.445	12	60
西-2T           ~ 西-4	5	47.339	1	45.979	229.895	10	50
西-5            ~ 西-6	5	24.341	1	22.981	114.905	5	25
西-6            ~ 西-3T	5	59.867	1	58.507	292.535	12	60
西-3T           ~ 西-7	5	53.807	1	52.447	262.235	11	55
合            計				318.973	1594.865		340

CCBOX 通信用管路(φ30) さや管

区 間	管路 条数	管 路 長				直管L=5.00m	
		実延長	控除長	管路長	総延長	1条数	総数
			1:両側 2:片側				
【西側】							
西-1 ~ 西-2	5	17.326	1	15.966	79.830	4	20
西-2 ~ 西-1T	5	14.680	1	13.320	66.600	3	15
西-1T ~ 西-3	5	54.644	1	53.284	266.420	11	55
西-3 ~ 西-2T	5	57.849	1	56.489	282.445	12	60
西-2T ~ 西-4	5	47.339	1	45.979	229.895	10	50
西-5 ~ 西-6	5	24.341	1	22.981	114.905	5	25
西-6 ~ 西-3T	5	59.867	1	58.507	292.535	12	60
西-3T ~ 西-7	5	53.807	1	52.447	262.235	11	55
合 計				318.973	1594.865		340



### (3) ダクトスリーブ集計表

ダクトスリーブ・ベルマウス集計表

特殊部		角型FEP管		ECVP管		ボディ管	FA管	PV管		FEP管	
		φ 130	φ 100	φ 130	φ 100	Bd一体 φ 200	φ 150	φ 75	φ 50	φ 100	φ 50
【西側】											
西-1	起点側										
	終点側	2	4			1	1				
	側壁				1			1			
	サイドボックス	2	2						8		
西-2	起点側	2	4			1	1				
	終点側	2	4		1	1	1				
	側壁				1			1			
西-1T	起点側					1	1				
	終点側					1	1				
	側壁										
西-3	起点側	2	4		3	1	1	3			
	終点側	2	4			1	1				
	側壁										
西-2T	起点側					1	1				
	終点側					1	1				
	側壁										
西-4	起点側	2	4			1	1				
	終点側	2	4	2	1	1	1	4			
	側壁				1			1			
	サイドボックス	2	4						9		
西-5	起点側	4	8		1	1	1		9		
	終点側	2	4			1	1			1	
	側壁										2
西-6	起点側	2	4			1	1				
	終点側	2	4			1	1	3			
	側壁										
西-3T	起点側					1	1				
	終点側					1	1				
	側壁										
西-7	起点側	2	4	2		1	1	3			
	終点側										
	側壁				1			1			
	サイドボックス	2	4						5		
西-1E	起点側		2		1						
	終点側		2		1						
	側壁										
西-2E	起点側		2								
	終点側		2								
	側壁				1						
西-3E	起点側		2								
	終点側		2								
	側壁				1						
西-4E	起点側		2		1						
	終点側		2								
	側壁										
西-5E	起点側		2		1						
	終点側		2								
	側壁										
西-6E	起点側		2								
	終点側		2								
	側壁				1						
西-7E	起点側		2								
	終点側		2								
	側壁				1						
西-8E	起点側		2		1						
	終点側		2		1						
	側壁										
合 計		32	94	4	20	18	18	17	31	1	2

#### (4) 埋設シート、防護板

埋設シート数量集計表

項 目	形状・寸法	単位	数量
埋設シート	W=600	m	21.360
	W=400	m	347.782
	W=300	m	349.483

# 埋設シート (W=600)

区 間	列数	延長	控除長	実延長	総延長
西側電力					
西-4                      ~    西-5	1	21.660	0.300	21.360	21.360
東側電力					
No. 21+6.45              ~    No. 23+2.75	1				
L側              計		21.660		21.360	21.360

※掘削延長-（控除長=特殊部・榭延長）

# 埋設シート (W=400)

区 間	列数	延長	控除長	実延長	総延長
西側電力					
西-1 ~ 西-2	1	17.348	0.300	17.048	17.048
西-2 ~ 西-3	1	71.340	1.420	69.920	69.920
西-3 ~ 西-4	1	107.581	2.540	105.041	105.041
西-4 ~ 西-5	1	21.660	0.300	21.360	21.360
西-5 ~ 西-6	1	24.939	1.420	23.519	23.519
西-6 ~ 西-7	1	115.674	4.780	110.894	110.894
東側電力					
東-1 ~ 東-2	1				
東-2 ~ 東-3	1				
東-3 ~ No. 21+6.45	1				
No. 23+2.75 ~ 東-4	1				
東-4 ~ 東-5	1				
道路横断部通信					
西-1 ~ 東-1	1				
L側 計		358.542		347.782	347.782

※掘削延長-（控除長=特殊部・桧延長）

# 埋設シート(W=300)

区 間	列数	延長	控除長	実延長	総延長
西側通信					
西-1 ~ 西-2	1	17.326	0.300	17.026	17.026
西-2 ~ 西-1T	1	14.680	0.250	14.430	14.430
西-1T ~ 西-3	1	54.644	0.250	54.394	54.394
西-3 ~ 西-2T	1	57.849	0.250	57.599	57.599
西-2T ~ 西-4	1	47.339	0.250	47.089	47.089
西-4 ~ 西-5	1	21.980	0.300	21.680	21.680
西-5 ~ 西-6	1	24.341	0.250	24.091	24.091
西-6 ~ 西-3T	1	59.867	0.250	59.617	59.617
西-3T ~ 西-7	1	53.807	0.250	53.557	53.557
東側通信					
東-1 ~ 東-1T	1				
東-1T ~ 東-2	1				
東-2 ~ 東-3	1				
東-3 ~ 東-4	1				
東-4 ~ 東-2T	1				
東-2T ~ 東-5	1				
道路横断部通信					
西-7 ~ 東-5	1				
L側 計		351.833		349.483	349.483

※掘削延長-（控除長=特殊部・桧延長）

## (5) 接着剤、滑剤



# 滑 剤 数 量 総 括 表

(ベルソープ、1000g缶)

使 用 箇 所	管本数 (本)	ダクトス リーブ他 (本)	(管本数+ダクトス リーブ)1ヶ所当り滑 材数量	単位	数量
電力管路 (CCVP φ 130)		4	15gh/ヶ所	g	60
電力管路 (CCVP φ 100)		20	10gh/ヶ所	g	200
通信管路 (VP φ 250)		0	35gh/ヶ所	g	0
通信管路 (VP φ 200)	142	18	25gh/ヶ所	g	4000
通信管路 (VP φ 150)	146	18	20gh/ヶ所	g	3280
通信管路 (PV φ 75)		17	8gh/ヶ所	g	136
通信管路 (PV φ 50)	126	31	7gh/ヶ所	g	1099
合 計				g	8775
				缶	9

(TACソープW、1000g缶)

使 用 箇 所	管本数 (本)	ダクトス リーブ他 (本)	(管本数+ダクトス リーブ)1ヶ所当り滑 材数量	単位	数量
電力管路 (角型FEP φ 130)	144	32	13gh/ヶ所	g	2288
電力管路 (角型FEP φ 100)	274	94	10gh/ヶ所	g	3680
合 計				g	5968
				缶	6

## 4. 仮 設 数 量

仮 設 数 量 総 括 表

特殊部							
特殊部 H: 平均矢板長 L: 土留め延長	軽量鋼矢板Ⅲ型 t=4mm (t)	アルミ腹起し 110~120×120~130			切梁アルミ水圧シリンダー		箇所数
		2m物 (本)	3m物 (本)	4m物 (本)	1. 10~1. 80m (本)	2. 50~3. 10m (本)	
1200×1800×6000(西-7)	2. 386	6		12	4		1
H= 3. 00 m L= 18. 32 m							
1200×1800×5500(東-1, 東-4)	2. 258	4	4	4	4		
H= 3. 00 m L= 17. 32 m							
1200×1800×5000(西-1)	2. 485	6	6	6	6		1
H= 3. 50 m L= 16. 32 m							
1200×1800×5000(東-5)	2. 130	4	4	4	4		
H= 3. 00 m L= 16. 32 m							
1200×1800×4000(西-2, 3, 4, 6, 東-2, 3)	1. 874	4	8		4		4
H= 3. 00 m L= 14. 32 m							
1200×1800×3500(西-5)	1. 704	8	4		4		1
H= 3. 00 m L= 13. 32 m							
950×1500×2200(東-2T)	1. 101	4		4			
H= 2. 50 m L= 10. 22 m							
土留め延長合計 L= 105. 24 m		36	26	30	26		

## 仮 設 数 量 総 括 表

### 管路部（全土留め）

軽量鋼矢板の平均矢板長 H= 2.12 m 土留め延長 L= 93.50 m				
m当り数量	軽量鋼矢板 { I 型, t=5mm } (t)	アルミ腹起し 70～80×115～130		鋼製切梁サポート $\phi 48.6 \times 2.3$ (ctc2.0m)
		2m物(本)	3m物(本)	0.75～1.25m(本)
掘削10m当り数量	2.188	8	8	10
掘削20m当り数量	4.376	16	16	20

### 管路部（1/2土留め）

軽量鋼矢板の平均矢板長 H= 1.96 m 土留め延長 L= 112.20 m				
m当り数量	軽量鋼矢板 { I 型, t=5mm } (t)	アルミ腹起し 70～80×115～130		鋼製切梁サポート $\phi 48.6 \times 2.3$ (ctc2.0m)
		2m物(本)	3m物(本)	0.75～1.25m(本)
掘削10m当り数量	1.011	4	4	5
掘削20m当り数量	2.022	8	8	10

### 管路部（深部）

軽量鋼矢板の平均矢板長 H= 3.00 m 土留め延長 L= 26.74 m				
m当り数量	軽量鋼矢板 { I 型, t=5mm } (t)	アルミ腹起し 70～80×115～130		鋼製切梁サポート $\phi 48.6 \times 2.3$ (ctc2.0m)
		2m物(本)	3m物(本)	0.75～1.25m(本)
掘削10m当り数量	3.096	8	8	10
掘削20m当り数量	6.192	16	16	20

## 特殊部

区 間	土留め条件					土 留 め		
	平 均 掘削深 H (m)	掘 削 延 長 L (m)	掘削幅 B (m)	矢板長 H (m)	箇所数	軽量鋼矢板Ⅲ型 (t=4mm)		
						延 長 (m)	枚 数 (枚)	重 量 (t)
1200×1800×6000 (西-7)	2.665	7.300	1.860	3.000	1	18.320 18.320	56	2.386
1200×1800×5500 (東-1, 東-4)	2.557	6.800	1.860	3.000		17.320	53	2.258
1200×1800×5000 (西-1)	2.962	6.300	1.860	3.500	1	16.320 16.320	50	2.485
1200×1800×5000 (東-5)	2.455	6.300	1.860	3.000		16.320	50	2.130
1200×1800×4000 (西-2, 3, 4, 6, 東-2, 3)	2.560	5.300	1.860	3.000	4	14.320 57.280	44	1.874
1200×1800×3500 (西-5)	2.474	4.800	1.860	3.000	1	13.320 13.320	40	1.704
950×1500×2200 (東-2T)	2.025	3.500	1.610	2.500		10.220	31	1.101
合 計		40.300				105.240		13.938

※軽量鋼矢板Ⅲ型 (t=4mm) 重量 14.2kg/m=0.0142t/m

区 間	支 保 工						
	段数	アルミ腹起し 110～120×120～130				切梁 アルミ水圧シリンダー	
		延 長 (m)	2m物 (本)	3m物 (本)	4m物 (本)	1.10～1.80m (本)	2.50～3.10m (本)
1200×1800×6000 (西-7)	2	36.640	6		12	4	
1200×1800×5500 (東-1, 東-4)	2	34.640	4	4	4	4	
1200×1800×5000 (西-1)	3	48.960	6	6	6	6	
1200×1800×5000 (東-5)	2	32.640	4	4	4	4	
1200×1800×4000 (西-2, 3, 4, 6, 東-2, 3)	2	28.640	4	8		4	
1200×1800×3500 (西-5)	2	26.640	8	4		4	
950×1500×2200 (東-2T)	2	20.440	4		4		
#REF!	1	#REF!	2		2		
合 計			38	26	32	26	

# 管 路 部 (全土留め)

ブロック	区 間	土留め条件					備考
		平 均 掘削深 H (m)	掘 削 延 長 L (m)	掘削幅 B (m)	矢板長 H (m)	土留め 延長 (m)	
西側	特殊部西-1 終点側	1.746	11.190	1.09	2.000	22.380	全土留
	測点No. 13付近	2.001	11.680	1.09	2.500	23.360	全土留
	測点No. 17付近	1.608	13.560	1.09	2.000	27.120	全土留
	分岐柵西-8E 起点側・終点側	1.609	10.320	1.09	2.000	20.640	全土留
東側	分岐柵東-1E 起点側・終点側						
	特殊部東-3 終点側						
	分岐柵東-5E 起点側・終点側						
	分岐柵東-6E 起点側・終点側						
合 計			46.750			93.500	

※道路横断部の掘削延長は、サイドボックス部を含む。

軽量鋼矢板の平均矢板長の算出

ブロック	区 間	掘 削 延 長 L (m)	矢板長 H (m)	L (m) × H (m)
西側	特殊部西-1 終点側	11.190	2.000	22.380
	測点No. 13付近	11.680	2.500	29.200
	測点No. 17付近	13.560	2.000	27.120
	分岐桝西-8E 起点側・終点側	10.320	2.000	20.640
東側	分岐桝東-1E 起点側・終点側			
	特殊部東-3 終点側			
	分岐桝東-5E 起点側・終点側			
	分岐桝東-6E 起点側・終点側			
合 計		46.750	8.500	99.340
H = $\frac{\sum (L \times H)}{\sum L}$			$= \frac{99.340}{46.750}$	$= 2.120$

掘削10m当り数量

軽 量 鋼 矢 板 軽量鋼矢板 I 型 (t=5mm)					アルミ腹起し 70~80×115~130			鋼製切梁サポート φ48.6×2.3(ctc2.0m)
延 長 (m)	枚 数 (枚)	平均矢板長 (m)	質 量 (kg)	全重量 (t)	延 長 (m)	2m物 (本)	3m物 (本)	0.75~1.25m (本)
20.0	80	2.120	12.900	2.188	20.0	8	8	10

※軽量鋼矢板 I 型 (t=5mm) 重量 12.9kg/m=0.0129t/m

# 管 路 部 (1/2土留め)

ブロック	区 間	土留め条件					備考
		平 均 掘削深 H (m)	掘 削 延 長 L (m)	掘削幅 B (m)	矢板長 H (m)	土留め 延長 (m)	
西側	特殊部西-2 終点側	1.424	6.420	1.09	2.000	6.420	1/2土留
	特殊部西-1T 終点側	1.181	4.820	1.09	1.500	4.820	1/2土留
	分岐榊西-1E 起点側・終点側	1.362	13.340	1.09	2.000	13.340	1/2土留
	特殊部西-3 終点側	1.158	4.060	1.09	1.500	4.060	1/2土留
	分岐榊西-2E～西3E	1.362	19.740	1.09	2.000	19.740	1/2土留
	特殊部西-4～西-5	1.386	7.600	1.149	2.000	7.600	1/2土留
	特殊部西-5～分岐榊西-4E	1.362	17.340	1.09	2.000	17.340	1/2土留
	分岐榊西-5E 起点側・終点側	1.362	12.900	1.09	2.000	12.900	1/2土留
	分岐榊西-6E 起点側・終点側	1.362	6.830	1.09	2.000	6.830	1/2土留
	通信接続榊西-3T～ 分岐榊西-7E	1.362	19.150	1.09	2.000	19.150	1/2土留
東側	特殊部東-1 終点側						
	分岐榊東-2E 起点側・終点側						
	特殊部東-2～ 分岐榊東-3E						
	分岐榊東-4E 起点側・終点側						
	特殊部東-4 終点側						
	特殊部東-2T 終点側						
	分岐榊東-6E～ No. 39+6.50						
	No. 39+6.50 特殊部東-5						
道路横断部	西-1～東-1 (道路横断部-1)						
	西-7～東-5 (道路横断部-11)						
合 計			112.200			112.200	

※道路横断部の掘削延長は、サイドボックス部を含む。



軽量鋼矢板の平均矢板長の算出

ブロック	区 間	掘 削 延 長 L (m)	矢板長 H (m)	L (m) × H (m)
西側	特殊部西-2 終点側	6.420	2.000	12.840
	特殊部西-1T 終点側	4.820	1.500	7.230
	分岐柵西-1E 起点側・終点側	13.340	2.000	26.680
	特殊部西-3 終点側	4.060	1.500	6.090
	分岐柵西-2E～西3E	19.740	2.000	39.480
	特殊部西-4～西-5	7.600	2.000	15.200
	特殊部西-5～分岐柵西-4E	17.340	2.000	34.680
	分岐柵西-5E 起点側・終点側	12.900	2.000	25.800
	分岐柵西-6E 起点側・終点側	6.830	2.000	13.660
	通信接続柵西-3T～ 分岐柵西-7E	19.150	2.000	38.300
東側	特殊部東-1 終点側			
	分岐柵東-2E 起点側・終点側			
	特殊部東-2～ 分岐柵東-3E			
	分岐柵東-4E 起点側・終点側			
	特殊部東-4 終点側			
	特殊部東-2T 終点側			
	分岐柵東-6E～ No. 39+6.50			
	No. 39+6.50 特殊部東-5			
道路横断部	西-1～東-1 (道路横断部-1)			
	西-7～東-5 (道路横断部-11)			
合 計		112.200	19.000	219.960
H = $\frac{\sum (L \times H)}{\sum L}$			$\frac{219.960}{112.200}$	= 1.960

掘削10m当り数量

軽 量 鋼 矢 板 軽量鋼矢板 I 型 (t=5mm)					アルミ腹起し 70～80×115～130			鋼製切梁サポート φ48.6×2.3(ctc2.0m)
延 長 (m)	枚 数 (枚)	平均矢板長 (m)	質 量 (kg)	全重量 (t)	延 長 (m)	2m物 (本)	3m物 (本)	0.75～1.25m (本)
10.0	40	1.960	12.900	1.011	20.0	4	4	5

※軽量鋼矢板 I 型 (t=5mm) 重量 12.9kg/m=0.0129t/m

## 管 路 部(深部)

ブロック	区 間	土留め条件					備考
		平 均 掘削深 H(m)	掘 削 延 長 L(m)	掘削幅 B(m)	矢板長 H(m)	土留め 延長 (m)	
西側	西-4～西-5	2.531	13.370	1.149	3.000	26.740	全土留
合 計			13.370			26.740	

軽量鋼矢板の平均矢板長の算出

ブロック	区 間	掘 削 延 長 L(m)	矢板長 H(m)	L(m) × H(m)
西側	西-4～西-5	13.370	3.000	40.110
合 計		13.370	3.000	40.110
$H = \frac{\sum (L \times H)}{\sum L} = \frac{40.110}{13.370} = 3.000$				

掘削10m当り数量

軽 量 鋼 矢 板 軽量鋼矢板 I 型 (t=5mm)					アルミ腹起し 70～80×115～130			鋼製切梁サポート φ48.6×2.3(ctc2.0m)
延 長 (m)	枚 数 (枚)	平均矢板長 (m)	質 量 (kg)	全重量 (t)	延 長 (m)	2m物 (本)	3m物 (本)	0.75～1.25m (本)
20.0	80	3.000	12.900	3.096	20.0	8	8	10

※軽量鋼矢板 I 型 (t=5mm) 重量 12.9kg/m=0.0129t/m